

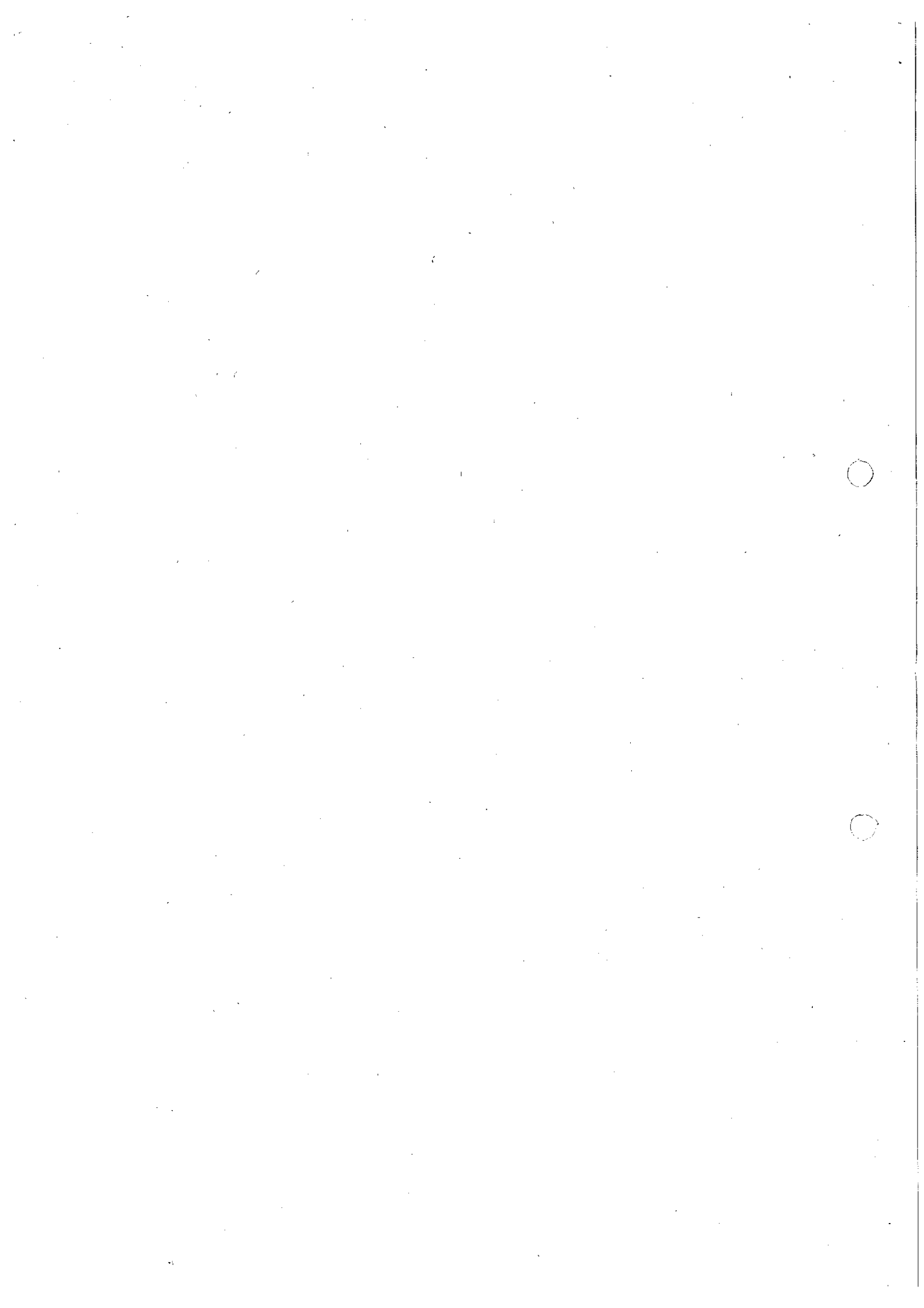
報告・協議3

平成27年度に県立高等学校及び県立特別支援学校高等部で使用する  
教科用図書採択について

このことについて、別紙のとおり報告します。

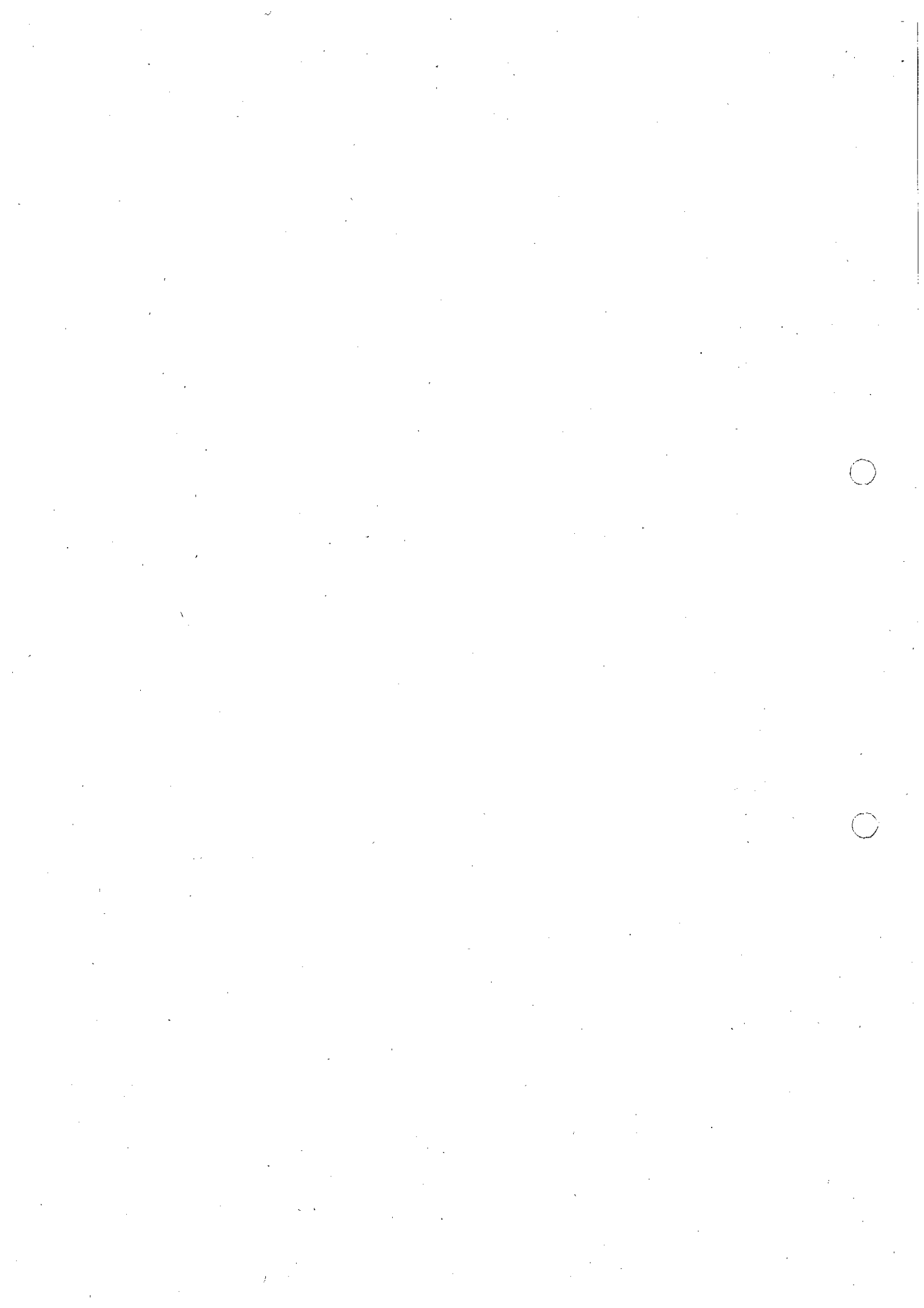
平成26年8月8日

広島県教育委員会教育長 下崎 邦明



## 目 次

平成27年度使用教科書採択日程 .....	1
県立高等学校における選定作業の状況 .....	2
県立高等学校の教科書選定に対する教育委員会の点検・指導の方針 .....	3
教科用図書選定に当たっての障害種別ごとの観点 .....	4
特別支援学校高等部における平成27年度使用教科用図書の選定状況 .....	5
平成27年度使用特別支援学校高等部検定済教科書選定状況 .....	6



平成 27 年度使用教科書採択日程

	県教育委員会	県立高等学校	県立特別支援学校 高等部
4月	教育委員会会議 (28日) (採択基本方針を決定)  関係機関に通知		
5月	教務主任研修会において教科書採択 事務について説明 (高等学校 22日, 特 別支援学校 6月 11日)	教科書選定会議等の設置	
6月	選定資料を各学校へ配付 (高等学校用 12日)	教科書の調査・研究	
7月	各学校から提出された書類について の点検・指導	教科書選定会議等において教科書を 選定し, 選定理由書及び採択申請書 (教 科書需要票第2表) を提出 (高等学校 2日, 特別支援学校 4日)	
8月	教育委員会会議 (8日) (選定状況等について報告)  教育委員会において採択 (31日まで)	選定理由書及び教科書需要票第1 表・第2表の提出	
9月	教育委員会会議 (12日) (県立高等学校及び県立特別支援学校 高等部における採択結果の報告)  文部科学省へ需要数を報告 (特別支 援学校用一般図書を除く) (16日まで)		

## 県立高等学校における選定作業の状況

### 1 教科書選定会議等の設置について

	全日制	定時制	通信制	計
ア 教科書を選定することを固有の任務とする会議を設置して、選定を行った。	15 課程	5 課程	0 課程	20 課程
イ 既存の会議・委員会等の場を活用し選定を行った。	64 課程	13 課程	2 課程	79 課程
合 計	79 課程	18 課程	2 課程	99 課程

### 2 教科書選定会議等の開催回数

	全日制	定時制	通信制	合 計
ア 1回	2 課程 (2)	3 課程 (3)	0 課程 (0)	5 課程 (5)
イ 2回	28 課程 (27)	7 課程 (7)	1 課程 (2)	36 課程 (36)
ウ 3回	39 課程 (39)	8 課程 (8)	1 課程 (0)	48 課程 (47)
エ 4回	9 課程 (8)	0 課程 (0)	0 課程 (0)	9 課程 (8)
オ 5回以上	1 課程 (3)	0 課程 (0)	0 課程 (0)	1 課程 (3)
合 計	79 課程 (79)	18 課程 (18)	2 課程 (2)	99 課程 (99)

※ ( ) 内の数は平成 25 年度の数値

○平成 25 年度 平均開催回数：2.7 回 ○平成 26 年度 平均開催回数：2.7 回

### 3 学校評議員やPTAなどから教科書選定に係る意見をもらうなどの取組み

	全日制	定時制	通信制	計
ア 行った	58 課程 (63)	11 課程 (11)	1 課程 (1)	70 課程 (75)
イ 行っていない	21 課程 (16)	4 課程 (7)	1 課程 (1)	29 課程 (24)
合 計	79 課程 (79)	18 課程 (18)	2 課程 (2)	99 課程 (99)

※ ( ) 内の数は平成 25 年度の数値

## 県立高等学校の教科書選定に対する教育委員会の点検・指導の方針

点検・指導の観点

点検結果

指導

### (1) 教育課程と選定教科書との整合性について

○教育課程上の教科・科目の教科書が選定されているか。

#### 【事例】

- ①当該校の教育課程で必要とされている教科・科目の教科書が選定されていない。
- ②当該校の教育課程で必要とされていない教科・科目の教科書が選定されている。

教育課程に基づいて、必要な教科・科目の教科書を選定するよう指導する。

### (2) 採択申請された教科書の妥当性及び選定理由書に示された選定理由の妥当性について

- 学習指導要領の趣旨及び学校の指導計画を踏まえて十分に調査研究を行っているか。
- 生徒の学習内容の定着状況に応じた適切な難易度の教科書が選定されているか。
- 学科・コースの特徴を生かしたものになっているか。

#### 【事例】

- ①複数の教科書を比較しながら十分に調査研究をしていない。
- ②採択申請された教科書が当該校の生徒にとってどのような点で適合するかが明確でない。
- ③採択申請された教科書が生徒の学習状況を十分考慮して選定されたかどうか疑問がある。

- 選定理由書に調査研究の内容を明確に示すよう指導する。
- 教科書の調査研究が不十分である、また、組織的な選定が行われていないと判断された場合、教科書選定作業をやり直すよう指導する。
- 生徒の学習状況を十分考慮したかどうか再検討を促し、必要に応じて選定をし直すよう指導する。

## 教科用図書選定に当たっての障害種別ごとの観点

障害種別	観点
視覚障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 点字教科書が発行されている検定済教科書を選定すること。</li> <li>○ また、点字教科書が発行されていない種目については、文字が大きく見やすいものであること、具体的な活動や体験不足を補う活動・内容が提示されているなど、視覚に障害がある生徒の教育に必要な配慮がされていること。</li> </ul>
聴覚障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 視覚資料が効果的に組織、配列されていること、視覚資料と関連した解説等が分かりやすく提示されていることなど、聴覚に障害がある生徒の教育に必要な配慮がされていること。</li> </ul>
肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書が扱いやすい大きさで、見やすいものであること、具体的な活動や体験不足を補う活動・内容が提示されていることなど、肢体不自由の生徒の教育に必要な配慮がされていること。</li> </ul>
病弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 病院や学校という限られた環境での学習であることから、情報機器の活用、指導内容の精選など、病弱の生徒の教育に必要な配慮がされていること。</li> </ul>
知的障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活に結びついた学習活動が展開できるような分かりやすい内容が提示されていることなど、生徒の知的障害の程度、能力・特性及び発達段階に最もふさわしい内容（文字、表現、挿絵、取り扱う題材等）のものであること。</li> </ul>



特別支援学校高等部における平成27年度使用教科用図書の選定状況

障害種別 学校名	高等学校に準ずる 教育課程	知的障害者を教育する教育課程	
	高等学校用 検定済教科書	一般図書一覧 掲載図書	一般図書一覧 掲載以外の図書
<b>視覚障害</b>			
広島中央特別支援学校	○	16	32
<b>聴覚障害</b>			
広島南特別支援学校	○	19	1
<b>肢体不自由</b>			
広島特別支援学校	○	4	11
福山特別支援学校	○	24	4
西条特別支援学校	○	8	7
西条特別支援学校八本松分級	∖	10	2
<b>病弱</b>			
広島西特別支援学校	○	8	8
<b>知的障害</b>			
広島南特別支援学校呉分校	∖	23	7
尾道特別支援学校	∖	10	5
尾道特別支援学校しまなみ分校	∖	14	14
廿日市特別支援学校	∖	13	8
福山北特別支援学校	∖	7	19
三原特別支援学校	∖	10	11
三原特別支援学校大崎分教室	∖	19	5
呉特別支援学校	∖	8	6
呉特別支援学校江能分級	∖	25	6
庄原特別支援学校	∖	13	9
広島北特別支援学校	∖	22	17
沼隈特別支援学校	∖	9	9
黒瀬特別支援学校	∖	9	12
黒瀬特別支援学校安浦分級	∖	9	4
一般図書の点数の合計	—	108	131
		239	

※ 検定済教科書

○ :すべての学年で選定している。(広島中央が選定した教科書には点字教科書を含む)

∖ :教育課程の編成上、当該図書を選定できない。

※ 知的障害者を教育する教育課程の欄中の数字は、選定図書点数である。ただし、一つの図書が複数の学年で選定された場合は1点とする。

また、一般図書の点数の合計においては、一つの図書が複数の学校において選定された場合も1点とする。

平成27年度使用特別支援学校高等部検定教科書選定状況

障害種別		視覚障害	聴覚障害	肢体不自由			病弱
		学校名	広島中央	広島南	広島	福山	西条
教科・種目		広島中央	広島南	広島	福山	西条	広島西
国語	国語総合	第一 国総328	第一 国総327	東書 国総301	三省堂 国総308	三省堂 国総308	第一 国総328
	国語表現	第一 国表302	教出 国表301	東書 国表304	教出 国表301		第一 国表302
	国語表現 I						教出 国 I 009
	現代文A	東書 現A301	東書 現A301		教出 現A302		第一 現文A305
	現代文B	東書 現B301	東書 現B301				
	古典B	第一 古B324					第一 古A313
地理歴史	世界史A	東書 世A301	清水 世A304	第一 世A309	第一 世A309	実教 世A303	帝国 世A305
	世界史B		帝国 世B303				
	日本史A	東書 日A301			東書 日A301		実教 日A305
	日本史B		山川 日B301				
	地理A		帝国 地A306	東書 地A301	東書 地A301	帝国 地A303	第一 地A305
	地理B		帝国 地B301				
	地図		帝国 地図302	東書 地図301	東書 地図301	二宮 地図306	帝国 地図303
公民	現代社会	清水 現社305 実教 現社019	第一 現社312	実教 現社303	第一 現社312	第一 現社312	実教 現社303
	倫理		第一 倫理305				
	政治・経済		第一 政経301				
数学	数学 I	東書 数 I 302	数研 数 I 313	数研 数 I 314	東書 数 I 303	実教 数 I 306	数研 数 I 314
	数学 II	数研 数 II 309	数研 数 II 312	数研 数 II 313			
	数学 III		数研 数 III 311				
	数学A	東書 数A302	数研 数A313	数研 数A314	東書 数A303		実教 数A314
	数学B	数研 数B309	数研 数B312				
	数学活用		実教 数活301	実教 数活301			啓林館 数活302
理科	科学と人間生活	実教 科人301	数研 科人303	実教 科人301	啓林館 科人302	実教 科人301	第一 科人304
	物理基礎		数研 物基307	東書 物基302	啓林館 物基305		
	化学基礎	実教 化基305	実教 化基303	東書 化基302	東書 化基301		東書 化基302
	生物基礎	実教 生基303	第一 生基308	東書 生基302	啓林館 生基304	啓林館 生基305	東書 生基302
	生物	第一 生物304					
	地学基礎	実教 地基302		東書 地基301			
保健体育	保健	大修館 保体301	第一 保体303	第一 保体303	大修館 保体301	大修館 保体302	大修館 保体301
芸術	音楽 I	教芸 音 I 304	教出 音 I 302	教芸 音 I 303	教芸 音 I 303	教芸 音 I 303	教芸 音 I 303
	音楽 II		教出 音 II 302		教芸 音 II 303		教芸 音 II 303
	音楽 III		教芸 音 III 302		教出 音 III 302		
	美術 I	日文 美 I 302	光村 美 I 301	日文 美 I 302			光村 美 I 004
	美術 II		光村 美 II 301		光村 美 II 301		光村 美 II 003
	美術 III		光村 美 III 301		光村 美 III 301		
	書道 I		教國 書 I 302		光村 書 I 304		
	書道 II		教國 書 II 302				
	書道 III		教國 書 III 302				

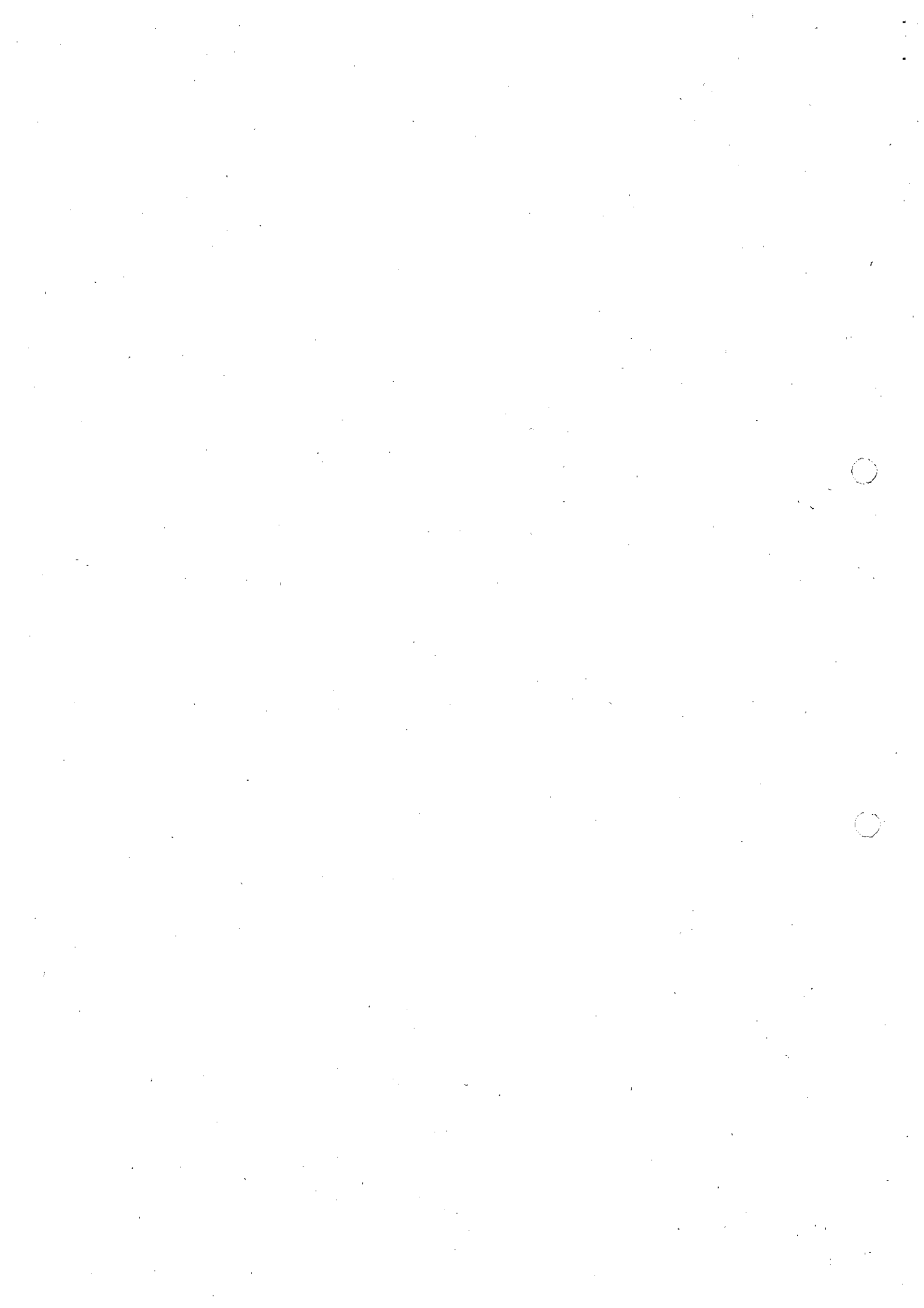
外国語	コミュニケーション 英語基礎					三友 コ基301	
	コミュニケーション 英語Ⅰ	三省堂 コⅠ306	三省堂 コⅠ308	三省堂 コⅠ307	東書 コⅠ301	三省堂 コⅠ308	数研 コⅠ318
		開隆堂 コⅠ304					
	コミュニケーション 英語Ⅱ	三省堂 コⅡ306	啓林館 コⅡ314	三省堂 コⅡ308	東書 コⅡ301		数研 コⅡ317
			三省堂 コⅡ308				
	コミュニケーション 英語Ⅲ		啓林館 コⅢ313				
	英語表現Ⅰ		三省堂 英Ⅰ303	東書 英Ⅰ301			
	英語表現Ⅱ		三省堂 英語Ⅱ303				
	英語会話	三省堂 英会302		東書 英会301	三省堂 英会302		東書 英会301
	英語Ⅰ	三省堂 英Ⅰ302			東書 コⅠ301		
英語Ⅱ						三友 英Ⅱ067	
家庭	家庭基礎	開隆堂 家基307	教団 家基302	実教 家基304		第一 家基310	
	食文化		教団 家庭307				
	フードデザイン		実教 家庭301				
	家庭総合	開隆堂 家総304			実教 家総303	第一 家総306	東書 家総301
情報	社会と情報	数研 社情305	東書 社情301	第一 社情308	第一 社情308	数研 社情305	開隆堂 社情304
	情報の科学			実教 情報303			東書 情科301
	情報B						実教 情報014
工業	工業技術基礎		実教 工業301				

発行者の略称等

発行者の略称	発行者	発行者の略称	発行者
東書	東京書籍株式会社	筑摩	株式会社 筑摩書房
教団	教育図書株式会社	暁	暁出版株式会社
実教	実教出版株式会社	オーム	株式会社 オーム社
開隆堂	開隆堂出版株式会社	旺文社	株式会社 旺文社
三省堂	株式会社 三省堂	コロナ	株式会社 コロナ社
教出	教育出版株式会社	増進堂	株式会社 増進堂
開拓	株式会社 開拓社	農文協	一般社団法人 農山漁村文化協会
教芸	株式会社 教育芸術社	電機大	学校法人 東京電機大学
清水	株式会社 清水書院	第一	株式会社 第一学習社
光村	光村図書出版株式会社	東法	東京法令出版株式会社
帝国	株式会社 帝国書院	日栄社	株式会社 日栄社
大修館	株式会社 大修館	海文堂	海文堂株式会社
啓林館	株式会社 新興出版社啓林館	三友	三友社出版株式会社
山川	株式会社 山川出版社	知出	知研出版株式会社
友社	株式会社 音楽之友社	桐原	株式会社 ピアソン桐原
数研	数研出版株式会社	京書	株式会社 京都書房
文英堂	株式会社 文英堂	中規	中央法規出版株式会社
日文	日本文教出版株式会社	スクリ	株式会社フォーイン スクリーンプレイ事業部
明治	株式会社 明治書院	明成社	株式会社 明成社
二宮	株式会社 二宮書店	チアーズ	有限会社 CHEERS
右文	株式会社 右文書院	山下	山下 明

学校名

学校名	学校名
広島中央	広島中央特別支援学校
広島南	広島南特別支援学校
広島	広島特別支援学校
福山	福山特別支援学校
西条	西条特別支援学校
広島西	広島西特別支援学校



平成27年度使用高等学校用教科用図書

選 定 資 料

平成26年6月

広島県教育委員会

## 目 次

### 教科用図書選定資料について

#### ○各学科に共通する各教科

国語	.....	1
理科	.....	13
芸術	.....	15
外国語	.....	23

#### ○主として専門学科において開設される各教科

農業	.....	37
工業	.....	40
商業	.....	46
情報（専門）	.....	60
福祉	.....	66

## は し め に

本県においては、平成14年度から、各学校において行われる教科用図書の選定について、各学校が「教科書選定会議等を設置する」、「県教育委員会が作成した選定資料を参考に十分な調査研究に基づいて選定する」及び「選定理由書を教育委員会に提出する」という選定システムを取り入れているところです。

また、本年4月28日には、平成27年度に県立学校で使用する教科用図書の採択基本方針を定めました。

この基本方針に従って、この度、平成27年度に使用する高等学校用教科用図書のうち、新たに検定を合格したものについて選定資料を作成しました。

各県立高等学校及び特別支援学校においては、この資料を参考とし、教科用図書の調査研究を十分に行い、学科の特色や生徒の学習状況等を踏まえた適切な教科用図書を、適正かつ公正に選定してください。

平成26年6月

広島県教育委員会

## 教科用図書選定資料について

○本年度は、平成 26 年度に文部科学省教科用図書検定を合格した次の 71 点の選定資料を作成した。

### ・各学科に共通する各教科

教科	科目	点数
国語	国語表現	2
	現代文 A	3
	古典 A	8
	古典 B	1
理科	生物	1
芸術	音楽Ⅲ	3
	美術Ⅲ	2
	書道Ⅲ	4
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	21
	英語表現Ⅱ	2
各学科に共通する各教科 47点		

### ・主として専門学科において開設される各教科

教科	点数	教科	点数
農業	3	情報	3
工業	7	福祉	2
商業	9		
主として専門学科において開設される各教科 24点			

○選定資料の作成に先だって、教科用図書について調査研究を進めるに当たっての「一般的視点」、及びこれを各教科・科目の特質に応じて展開した「教科・科目別の視点」（各教科・科目の選定資料の冒頭に添付）を定めた。

○本選定資料は、上記の視点をもって調査研究した結果を踏まえ、調査研究した教科用図書の特徴が現れ、円滑な選定に資するものとなるように記述している。



○各学校においては、教育委員会が定めた調査研究の視点及び本選定資料を参考にして、他の教科・科目の教科用図書についても十分に調査研究し、学科の特色や生徒の学習状況等を踏まえた適切な教科用図書を選定することが大切である。

## 一般的視点

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○取り上げられている素材, 表現などからみて, 学習上の難易度はどうであるか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の構成や配列はどのようになっているか。</li> <li>○全体, また各単元・領域等の分量はどう配分されているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どのような特色ある素材等が取り上げられているか。</li> <li>○社会の変化に対応してどのような工夫がなされているか。</li> <li>○生徒の理解を助け, 興味・関心や意欲を持たせるためのどのような工夫がなされているか。</li> <li>○生徒の自ら学ぶ意欲を高めるためにどのような工夫がなされているか。</li> <li>○知識・理解のみならず, 思考力・判断力・表現力などの能力を育てるためにどのような工夫が行われているか。</li> <li>○作業的, 体験的な学習に対してどのような配慮がなされているか。</li> <li>○他の教科・科目や総合的な学習の時間等との関連がどのように工夫されているか。</li> <li>○目次, 索引, 注, 凡例など, 使用上の便宜を図るための工夫がどのように行われているか。</li> <li>○文字の大きさ・字間・字体等はどのようになっているか。</li> </ul>

## 教科・科目別調査研究の視点

教科：国語

科目：国語表現

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	○取り上げられている素材の内容及び解説等の表現は、生徒の発達段階や言語能力の程度に照らして、どの程度の難易度のものとなっているか。
構成・配列・分量	○内容の構成や配列はどのようになっているか。 ○素材はどの程度の分量が取り上げられているか。
内容の特徴	○表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるための工夫がなされているか。 ○「話すこと・聞くこと」に関して、どのような工夫がなされているか。 ○「書くこと」に関して、どのような工夫がなされているか。 ○思考力を伸ばし言語感覚を磨き、進んで表現することによって社会生活を充実させる態度を育てる工夫がなされているか。 ○学習課題が適切に提示されているか。 ○生徒の積極的な学習活動を触発するための工夫がなされているか。 ○目次、索引、注釈、凡例など、使用上の便宜を与えるための工夫がなされているか。 ○学習内容への興味・関心を高めたり内容理解の助けとなったりするような写真・絵の掲載等の工夫がなされているか。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
2 東書	国表 304	国語表現	B5 166
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材の扱い方及び使用されている用語などについて、生徒の発達段階からみて標準的な教材である。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>11の単元から構成されている。</li> <li>言語活動を段階的、系統的に学習できるように、各単元が配列されている。</li> <li>分量はそれぞれの単元がおおよそ10ページで構成されている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元ごとに、始めに学習内容の意義を生徒が理解してから学習活動を始められることができるよう構成されている。</li> <li>各単元において、学習活動の段階的な提示により学習内容の習得を細かく実感できるように工夫されている。</li> <li>各単元末の具体化された学習課題で、発展的な学習に取り組むことができるようになっている。</li> <li>スピーチ発表会や模擬面接などを織りこみ、生徒相互の評価を試みる活動を取り入れている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
50 大修館	国表 305	国語表現	B5 190
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材の扱い方及び使用されている用語などについて、生徒の発達段階からみて標準的な教材である。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1部6単元、第2部13単元から構成されている。</li> <li>言語活動を段階的、系統的に学習できるように、各単元が配列されている。</li> <li>分量は第1部の単元がおおよそ20~30ページ、第2部が1~5ページで構成されている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の始めに問いを設け、課題意識を持って学習活動を始められることができるよう構成されている。</li> <li>各単元の「表現への扉」において、学習内容に関連した複数の文章に触れさせ、学習内容に幅を持たせるよう工夫されている。</li> <li>学習活動例や図説・図版を用い、学習課題がつかみやすいよう、具体化・視覚化されている。</li> <li>プレゼンテーション、ディベート、模擬裁判などの言語活動を取り入れることで、表現力を培っていくよう構成されている。</li> </ul>		

## 教科・科目別調査研究の視点

教科：国語

科目：現代文A

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	○取り上げられている素材の内容及び解説等の表現は、生徒の発達段階や言語能力の程度に照らして、どの程度の難易度のものとなっているか。
構成・配列・分量	○内容の構成や配列はどのようになっているか。 ○特定の文章や作品、文種や形態などについて、まとまりのあるものを中心として取り上げているか。
内容の特徴	○我が国の言語文化に対する理解を深めるために、どのような工夫がなされているか。 ○生徒の読書意欲を高めるために、どのような工夫がなされているか。 ○様々な資料を読むことを通して探究させる工夫がなされているか。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
15 三省堂	現A 303	現代文A	B5 144
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>論理的な文章及び文学的な文章共に、生徒の発達段階からみて基礎的な教材であり、教材の扱い方及び用語などについても基礎的である。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>5単元で構成されている。</li> <li>様々な文書を段階的に学習できるよう、各単元が配列されている。</li> <li>教材の分量、及び単元の分量は適切である。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章の始めに、文章の書き写しの項があり、文章に親しむ工夫がされている。</li> <li>近現代文学の名作の一節を紹介し、文章に親しむ工夫がされている。</li> <li>巻末に「資料編」として、敬語や原稿用紙の使い方など、分かりやすく解説されている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
50 大修館	現A 304	現代文A	A5 262
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>論理的な文章及び文学的な文章共に、生徒の発達段階からみて標準的な教材であり、教材の扱い方及び用語などについても標準的である。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>1部は論理的文章、2部は文学的文章で構成されている。</li> <li>1部はテーマ別に配列され、2部は親しみやすい教材から次第に内容が発展的になるよう配列されている。</li> <li>教材の分量及び単元の分量は適切である。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>「言語文化の窓」というコラムで、敬語、慣用句などを配置し、コンパクトに読めるようになっている。</li> <li>図版がカラーで見やすく、イメージを具体的に持たせやすく工夫されている。</li> <li>各単元の冒頭に関連書籍が紹介されている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
183 第一	現A 305	高等学校 新編現代文A	A5 302
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理的な文章及び文学的な文章共に、生徒の発達段階からみて標準的な教材であり、教材の扱い方及び用語などについても標準的である。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・13単元で構成されている。</li> <li>・教材の分量及び単元の分量は適切である。</li> <li>・親しみやすい教材から次第に内容が発展的になるよう配列されている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理的な文章及び文学的な文章が交互に配置されている。</li> <li>・巻末に言語活動編を配置し、コンパクトに読める工夫がなされている。</li> <li>・比較的短い作品を数多く取り上げている。</li> </ul>		

## 教科・科目別調査研究の視点

教科：国語

科目：古典A

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	○取り上げられている素材の内容及び解説等の表現は、生徒の発達段階や言語能力の程度に照らして、どの程度の難易度のものとなっているか。
構成・配列・分量	○古文と漢文がどのように構成・配列されているか。 ○特定の文章や作品、文種や形態などについて、まとまりのあるものを中心として取り上げているか。
内容の特徴	○我が国の文化と伝統に対する関心を深め、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てるために、どのような工夫がなされているか。 ○様々な資料を読むことを通して探究させる工夫がなされているか。 ○目次、索引、注釈、凡例、訓点、書き下し文など、使用上の便宜を与えるための工夫がなされているか。 ○学習内容への興味・関心を高めたり内容理解の助けとなったりするような写真・絵の掲載等の工夫がなされているか。



発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
15 三省堂	古A 306	古典A	B5 144
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材は基礎的なものが取り上げられている。</li> <li>・表現は基礎的である。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を古文編、漢文編、資料編に分け、古文は5単元・20作品、漢文は6単元・13作品で構成されている。</li> <li>・分量は適切で、素材の内容及び難易に応じて、バランスよく構成されている。</li> <li>・生徒にとって親しみやすい説話や故事・小話を導入期に配列するなどの工夫がされている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教材末に学習の流れに沿った課題が設定されている。</li> <li>・コラム欄「古文のとびら」「漢文のとびら」を設け、古典の世界と現代とのつながりについて解説されている。</li> <li>・漢文編の脚注に、句法のまとめがされている。</li> <li>・各作品の終わりに言語活動が設定されている。</li> <li>・巻末に古文・漢文の「資料編」が設けられている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
50 大修館	古A 307	古典A 物語選	A5 274
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材はやや発展的なものが取り上げられている。</li> <li>・表現は標準的である。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を古文編・漢文編に分け、ともに4単元で構成されている。</li> <li>・分量は適切で、素材の内容及び何に難易に応じて、バランスよく構成されている。</li> <li>・古文編・漢文編の間に「古典に親しむ」という単元を配し、有機的な理解がされるように工夫されている。</li> <li>・導入期に生徒の親しみやすい説話、故事・逸話が配置されている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脚注に、読むことを助けるための問いを設定している。</li> <li>・「古典の窓」で作品の内容理解を深めている。</li> <li>・漢文編では古体詩を扱い、丁寧に注を付けている。</li> <li>・「古典に親しむ」という単元と関連する「百人一首」等が折込という形式で取り込まれている。</li> <li>・図版を数多く掲載し、生徒の興味・関心を喚起するよう工夫されている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
142 右文	古A 308	古文(大鏡・源氏物語) 漢文(詩文・歴史)	A5 154
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材は標準的なものから発展的なものまで取り上げている。</li> <li>・表現は標準的である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・古文編2単元15作品、漢文編2単元8作品で構成されている。</li> <li>・『大鏡』『源氏物語』については多くの文章を体系的に取り上げることにより、作品の全体像を捉えることができるよう工夫されている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢文編では『長恨歌』と『源氏物語』との比較読み、『史記』の「鴻門之会」「四面楚歌」と司馬遼太郎の『項羽と劉邦』との比較読みが設定され、作品を奥深く理解し、鑑賞できるよう工夫されている。</li> <li>・学習の手引きに、学習課題についての話し合いや想像力を膨らませるような解説・考察などの学習活動が設定しており、表現活動を活発にさせるよう工夫されている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
142 右文	古A 309	物語(竹取物語 伊勢物語 大和物語 落窪物語 源氏物語 堤中納言物語) 和歌(古今和歌集後撰和歌集 拾遺和歌集) 随想・日記(枕草子 和泉式部日記 紫式部日記)	A5 138
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材は標準的なものから発展的なものまで取り上げている。</li> <li>・表現は標準的である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・10単元31作品で構成されている。</li> <li>・特に『源氏物語』については多くの文章を体系的に取り上げることにより、作品の全体像を捉えることができるよう工夫されている。</li> <li>・分量は適切で素材の内容及び難易に応じてバランスよく構成されている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・『伊勢物語』については俵万智の『恋する伊勢物語』からの文章を引用し、作品世界を新たな視点で見直し、理解を深めるよう工夫されている。</li> <li>・学習の手引きに、学習課題についての話し合いや想像力を膨らませるような解説・考察などの学習活動が設定しており、表現活動を活発にさせるよう工夫されている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
142 右文	古A 310	物語・小説(伊勢物語・源氏物語・大鏡・日本永代蔵・雨月物語) 評論(古今和歌集仮名序・無明草子・笈の小文・源氏物語玉の小櫛) 漢詩・思想 史伝	A5 186
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材は標準的なものから発展的なものまで取り上げている。</li> <li>・表現は標準的である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・古文編3単元24作品・漢文編3単元19作品で構成されている。</li> <li>・分量は適切で素材の内容及び難易に応じてバランスよく構成されている。</li> <li>・標準的な素材を理解した上で、発展的に捉えられるよう配列が工夫されている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・古典編では、伊勢物語、源氏物語、大鏡について多くの文章を取り上げ、評論では、上記の作品の理解を踏まえた上でさらに作品を縦横に比較・分析し、ものの見方を深めるよう構成されている。</li> <li>・漢文編では多くの漢詩を取り上げ、漢詩の世界への理解を深める構成になっている。</li> <li>・学習の手引きに、学習課題についての話し合いや想像力を膨らませるような解説・考察などの学習活動が設定しており、表現活動を活発にさせるよう工夫されている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
142 右文	古A 311	徒然草 説話(古今著聞集十訓抄 宇治拾遺物語 古事談 今昔物語集) 枕草子	A5 136
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材は標準的なものを取り上げている。</li> <li>・表現は標準的である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・3単元で構成されている。</li> <li>・理解を深めるため、作品の内容を分類して配列されている。</li> <li>・親しみやすい作品を、時代をさかのぼるように構成し、言語理解の段階を踏まえている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・脚注に読むことを助けるための文法的な問いを設定している。</li> <li>・「学習」において文法的な理解、内容理解が深まるように工夫されている。</li> <li>・説話に芥川龍之介の小説を配し、「説話」という形式について考えさせている。</li> <li>・助動詞の活用表や動詞の活用表の現代語との対照等を記載し、文法事項を丁寧に説明している。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
143 筑摩	古A 312	古典A [古文・漢文] 物語・史伝選	A5 160
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材は標準的なものから発展的なものまで取り上げている。</li> <li>・表現は標準的である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を古文編・漢文編に分け、古文は3単元、漢文は2単元で構成されている。</li> <li>・古文編の物語は、中古の代表的なものに限定している。</li> <li>・『源氏物語』に添えられた評論が、他の単元の理解にも資するよう工夫されている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・『源氏物語』については、体系的に取り上げることによって、内容理解を深めるよう構成されている。</li> <li>・脚注の語句における注釈が、本文の内容に沿って、丁寧に付けられている。</li> <li>・「表現」については、読解の重要な箇所が明示されている。</li> <li>・「付録」に『源氏物語』に関する年表が添えられ、内容理解に資するように工夫されている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
183 第一	古典A 313	高等学校 古典A 大鏡 源氏物語 諸家の文章	A5 200
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材は標準的なものと発展的なものを取り上げている。</li> <li>・表現は標準的である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を古文編、漢文編に分け、古文は9単元44作品、漢文は2単元9作品で構成されている。</li> <li>・分量は適切で素材の内容及び難易に応じて、バランスよく構成されている。</li> <li>・生徒が親しみやすい説話や故事・小話を導入期に配列するなどの工夫がされている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・脚注にも課題が示され、調べたり考えたりする活動が取り入れられている。</li> <li>・多くの語句について、脚注に説明が記載され、読みやすくなるよう工夫されている。</li> <li>・各教材末に学習の流れに沿った課題が設定されている。</li> <li>・作品に関連して「言語活動」についてのコラムと課題が設定されている。</li> </ul>	

教科・科目別調査研究の視点

教科：国語

科目：古典B

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	○取り上げられている素材の内容及び解説等の表現は、生徒の発達段階や言語能力の程度に照らして、どの程度の難易度のものとなっているか。
構成・配列・分量	○古文と漢文がどのように構成・配列されているか。 ○各単元・各素材の分量が適切であるか。
内容の特徴	○古文と漢文を読む能力を養うために、どのような工夫がなされているか。 ○ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てるために、どのような工夫がなされているか。 ○目次、索引、注釈、凡例、訓点、書き下し文など使用上の便宜を与えるための工夫がなされているか。 ○学習内容への興味・関心を高めたり、内容理解の助けとなったりするような、写真・挿絵等の工夫（分量、配置等）がなされているか。 ○言語文化の変遷についての理解を深めるための工夫がなされているか。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
183 第一	古B 328	高等学校 古典B	A5 428
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材は標準的なものと発展的なものを取り上げている。</li> <li>・表現は標準的である。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を古文編、漢文編に分け、古文は第1章9単元47作品・第2章10単元45作品、漢文は第1章9単元38作品・第2章7単元26作品で構成されている。</li> <li>・分量は適切でやや長めの文章を中心に構成されている。</li> <li>・生徒が親しみやすい説話や故事・小話を導入期に配列するなどの工夫がされている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脚注にも課題が示され、調べたり考えたりする活動が取り入れられている。</li> <li>・多くの語句について脚注に説明が記載され、読みやすくなるよう工夫されている。</li> <li>・各教材末に学習の流れに沿った課題が設定されている。</li> <li>・作品に関連して「言語活動」についてのコラムと課題が設定されている。</li> <li>・巻末に「付録」として古文・漢文の資料集が設けられている。漢文の句法については本文出現ページも記載されている。</li> </ul>		

教科・科目別調査研究の視点

教科：理科

科目：生物

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文の表現の難易度はどうであるか。</li> <li>○観察、実験、探究活動の難易度はどうであるか。</li> <li>○演習問題等の難易度はどうであるか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の構成はどのようになっているか。</li> <li>○観察、実験、探究活動は何項目あるか。</li> <li>○生徒の興味・関心を高めるための「参考」、「読み物」などは何項目あるか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領に示されていない発展的な内容をどのように取り上げているか。</li> <li>○「生物基礎」の学習内容との関連をどのように配慮しているか。</li> <li>○日常生活や社会、近年明らかとなった知見との関連についてどのように記載しているか。</li> <li>○大学や研究機関、博物館などとの連携についてどのように記載しているか。</li> <li>○思考力、判断力、表現力の育成を図るため、どのような工夫がなされているか。</li> <li>○生命の尊重と自然環境の保全についてどのように記載しているか。</li> <li>○事故防止、薬品などの管理及び廃棄物の処理についてどのように記載しているか。</li> <li>○コンピュータなどの活用についてどのように記載しているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	生物 305	生物	A5 406
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文は重要事項を中心に丁寧な表現で書かれている。</li> <li>・観察、実験及び探究活動は、標準的であるが一部発展的な内容もある。</li> <li>・演習問題は、基本事項を押さえる問題から思考力を問う問題まで、幅広く取り入れている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・5章の構成で、生命現象と物質、生殖と発生、生物の環境応答、生物の進化と系統、生態と環境 の順に配列している。</li> <li>・観察、実験及び探究活動については、「実験」が23、「探究活動」が7ある。</li> <li>・生徒の興味・関心を高めるための「話題」が31、「参考」が38ある。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に示されていない内容を「発展」として3項目2.5ページ分を取り上げている。</li> <li>・近年の生命科学の急速な進歩を反映した内容を取り入れている。</li> <li>・小単元中の設問は、文章で解答するものがほとんどで、思考力や表現力を問うものとなっている。</li> <li>・巻末に事故が起こったときの応急処置、危険な薬品と事故防止のための留意点について2ページにわたって丁寧に記載している。</li> <li>・巻末にスケッチの方法、報告書の書き方、発表の方法が具体的に記載されている。</li> </ul>	



教科・科目別調査研究の視点

教科： 芸術

科目： 音楽Ⅲ

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	○取り上げられている教材の難易度はどうであるか。
構成・配列・分量	○それぞれの分野（歌唱、器楽、創作、鑑賞）の分量はどのようになっているか。 ○題材の構成（「A表現」と「B鑑賞」の関連等）や配列はどのようになっているか。
内容の特徴	○生徒に興味・関心や意欲を持たせたり、個に応じた指導をしたりするための工夫はどのようになされているか。 ○音や音楽を知覚・感受して、思考・判断し表現する過程を大切にする指導の工夫はどのようになされているか。（歌唱・器楽・創作・鑑賞のそれぞれの分野において。） ○我が国や郷土の伝統音楽を含む我が国及び諸外国の様々な音楽の取扱いはどのようになっているか。 ○鑑賞の指導において、生徒が根拠をもって批評する活動などはどのように工夫されているか。 ○知的財産権等についての内容の記述はどのようになっているか。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
17 教出	音Ⅲ 301	音楽Ⅲ	A4 138
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱(48曲)、鑑賞(75曲)を網羅的に掲載し、標準的な内容から発展的な内容まで選択できるよう扱っている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・4項目で構成され、「Voice」「Instruments」「Doramas &amp; Music」「Appreciation」などの順に配列している。各分野・領域の分量は、歌唱(48%)、器楽(14%)、創作(3%)、鑑賞(13%)、その他(22%)である。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に、電子音や映像による音楽、音楽に関連した職業(著作権管理団体を含む)等について、写真やフローチャートを掲載している。</li> <li>・歌唱分野は、原語ルビ付記(12曲)、逐語訳・対訳(5曲)の外国曲、日本歌曲(3曲)日本民謡(2曲)童謡のピアノ弾き歌い(3曲)等を掲載している。器楽分野は、リコーダー(5曲)、ギター(2曲)、和楽器(2曲)、鍵盤楽器(2曲)、その他(2曲)を取り扱っている。創作分野は、音素材、様式や演奏形態などの特徴を感じ取って音楽をつくるよう工夫されている。鑑賞領域は、諸外国の音楽(15種類)、日本の音楽(22種類)、西洋音楽(54曲)、現代音楽(6曲)を掲載している。</li> <li>・「紹介文・批評文」を示して言語活動を促している。</li> <li>・知的財産権等についての記述は特にされていない。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
27 教芸	音Ⅲ 302	Joy of Music	A4変型 126
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱(36曲)、鑑賞(25曲)の詳細な内容まで掲載し、標準的な内容から発展的な内容まで選択できるよう扱っている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「表現」「鑑賞」「コラム・参考資料」の3項目で構成され、「コラム」は分野に沿って、「参考資料」は巻末に配列している。各分野・領域の分量は、歌唱(48%)、器楽(14%)、創作(3%)、鑑賞(16%)、その他(19%)である。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に、オーケストラ、レコーディングの仕事、郷土芸能を受け継ぐ高校生たち等について、写真やフローチャートを掲載している。</li> <li>・歌唱分野は、原語ルビ付記(6曲)、逐語訳・対訳(4曲)の外国曲、日本歌曲(6曲)、童謡のピアノ弾き歌い(5曲)等を掲載している。器楽分野は、リコーダー(1曲)、ギター(1曲)、和楽器(2曲)、鍵盤楽器(2曲)を取り扱っている。創作分野は、音楽や音素材のイメージを膨らませて音楽をつくるよう工夫されている。鑑賞領域は、諸外国の音楽(5種類)、日本の音楽(5種類)、西洋音楽(12曲)、現代音楽(3曲)を掲載している。</li> <li>・「鑑賞のポイント」を示して言語活動を促している。</li> <li>・「著作権」「同一性保持権」について記述されている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
89 友社	音Ⅲ 303	高校生の音楽3	B5 106
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱(40曲)、鑑賞(46曲)の詳細な内容まで掲載し、標準的な内容から発展的な内容まで選択できるよう扱っている。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9項目で構成され、「みんなで歌おう」「歌曲の世界」「オペラ&amp;オペレッタの世界」等の順に配列している。各分野・領域の分量は、歌唱(57%)、器楽(11%)、創作(4%)、鑑賞(13%)、その他(15%)である。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「歌い継ぎたい愛唱歌」「音楽を読む」を掲載して、個に応じた指導の工夫に対応している。</li> <li>・歌唱分野は、原語ルビ付記(14曲)、逐語訳・対訳(6曲)の外国曲、日本歌曲(5曲)、日本民謡(2曲)、唱歌(3曲)を掲載している。器楽分野は、リコーダー(2曲)、ギター(1曲)、鍵盤楽器(1曲)、その他(4曲)を取り扱っている。創作分野は、旋律の流れや音の配列による響きを感じ取って音楽をつくるよう工夫している。鑑賞領域は、日本の音楽(1種類)、西洋音楽(35曲)、現代音楽(9曲)を扱い、「郷土の伝統音楽」、「諸民族の楽器」、「ポピュラー音楽」についてそれぞれ1ページずつ掲載している。</li> <li>・「鑑賞のポイント」を示して言語活動を促している。</li> <li>・知的財産権等についての記述は特にされていない。</li> </ul>		

教科・科目別調査研究の視点

教科： 芸術

科目： 美術Ⅲ

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	○取り上げられている作品の主題及び表現方法から見た難易度はどうか。
構成・配列・分量	○各題材の構成，配列及び分量はどのようになっているか。 ○表現領域各分野に関する内容や鑑賞教材の分量はどのように配分されているか。
内容の特徴	○生徒の創作意欲を引き出し，制作過程における表現の工夫を図るための指導ができるような工夫がなされているか。 ○心豊かな生き方の創造にかかわる美術の働きについての理解を図るための工夫がなされているか。 ○日本及び諸外国の美術文化についての理解を深めるための工夫がなされているか。 ○言語活動の充実を図るという視点での学習活動が示されているか。 ○作品の見やすさ，鮮明さに対する配慮がなされているか。 ○注釈など使用上の便宜を与えるための工夫がなされているか。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
38 光村	美Ⅲ 301	美術3	A4変型 42
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体は基礎的な内容である。</li> <li>身近な題材や材料、著名な鑑賞作品を扱い、標準的な内容となっている。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>「表現」18ページ、「鑑賞」12ページ、「資料」8ページに美術に関する職業及びポートフォリオについて扱っている。</li> <li>「表現」は「絵画・彫刻」8ページ、「デザイン」6ページ、「映像メディア表現」4ページで構成されている。「鑑賞」は、「絵画・彫刻」8ページ、「デザイン」2ページ、「映像メディア表現」2ページで構成されている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現技法を迫及する内容や色彩の工夫などが書かれた「制作ノート」が記載され、発想や制作における指導ができる。</li> <li>生活に密接に関わっている身近なデザインや、自然を舞台にした作品等を扱い、美術の働きについての理解を図っている。</li> <li>幅広い地域や時代の作品が取り上げられ、日本と諸外国の美術文化の違いについて考えることができる内容となっている。</li> <li>鑑賞を深めるための問いかけをQマークで記し、意欲的に主題や表現の意図を読み取ることができるように示されている。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに関する専門家の校閲がされている。また、中綴じにすることにより見開き図版が完全に見える。</li> <li>「表現」「鑑賞」「資料」及び内容ごとに色分けされたインデックスがページの上方に付いている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
116 日文	美Ⅲ 302	高校美術3	A4変型 42
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体は基礎的な内容である。</li> <li>職業と関連させた多様な美術の表現や鑑賞作品を扱い、標準的な内容となっている。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>「表現」30ページ、「鑑賞」6ページ、「資料」4ページに美術史家及びギャラリストについて扱っている。</li> <li>「表現」は「絵画・彫刻」8ページ、「デザイン」14ページ、「映像メディア表現」8ページで構成されている。「鑑賞」は、「絵画・彫刻」6ページで構成されている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>「絵画・彫刻」では具体的な技法、「デザイン」では作家の発想の過程が示され、具体的な創作における指導ができる。</li> <li>美的共感を与える美術作品や、生活に密接に関わっている身近なデザインを扱い、美術の働きについての理解を図っている。</li> <li>美術家だけでなく、染色家や修復家、CMディレクターなど日本人作家を取り上げ、日本の美術文化について理解が深まる内容となっている。</li> <li>一題材で一人の作者を取り上げ、鑑賞時に作品の理解を深めやすくするために、作者のプロフィールや作風が示されている。</li> <li>作者の制作風景の写真を大きく掲載し、細部まで見やすくしている。</li> <li>日常あまり使われない美術用語には、振り仮名が付けられている。</li> </ul>		

## 教科・科目別調査研究の視点

教科：芸術

科目：書道Ⅲ

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教材内容が「書道Ⅱ」を発展させたもので、生徒の発達段階に即したものであるか。</li> <li>○臨書・鑑賞教材，作例等を精選してバランスよく取り上げられているか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○臨書・鑑賞教材，作例，解説等がどのように構成・配列されているか。</li> <li>○素材はどの程度の分量が取り上げられているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「漢字仮名交じりの書」，「漢字の書」，「仮名の書」それぞれの領域における表現・鑑賞の扱いについて，どのような工夫がなされているか。</li> <li>○どのような特色ある素材等が取り上げられているか。</li> <li>○生徒の自ら学ぶ意欲を高めるためにどのような工夫がなされているか。</li> <li>○作業的，体験的な学習に対してどのような配慮がなされているか。</li> <li>○原典の雰囲気伝えるために，図版，写真などの見やすさ，鮮明さに配慮がなされているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	判型 頁数
2 東書	書Ⅲ 301	書道Ⅲ	A4 72
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材は標準的なものと発展的なものが取り上げられている。</li> <li>・用語や説明等の表現，教材の扱い方は標準的である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「漢字仮名交じりの書－①」，「漢字の書」，「仮名の書」，「漢字仮名交じりの書－②」，「篆刻と刻字」，「資料」の6部構成である。</li> <li>・「漢字の書」は，楷，行，草，隸，篆の順に配列され，各書体ほぼ同じ分量である。</li> <li>・「漢字仮名交じりの書」は創作と生活の中の書とに分かれた2部構成で，名筆や作例が多く，3分野の中で分量が多い。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各素材には，「臨書・鑑賞」や「自己評価の要点」が平易なことばで示しており，生徒が主体的に学習できるよう配慮されている。</li> <li>・「漢字仮名交じりの書－①」に「大作への挑戦」が設けてあり，生徒の個性及び創造性を伸長するように配慮されている。</li> <li>・「仮名の書」は，古典とその構成や線質を生かした作例とが並べてあり，古典の特色を生かした創作が展開できるよう工夫されている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書名	判型 頁数
6 教図	書Ⅲ 302	書Ⅲ	A4変型 94
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材は標準的なものと発展的なものが取り上げられている。</li> <li>・用語や説明等の表現，教材の扱い方は標準的である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「漢字の書の美と文化」，「仮名の書の美と文化」，「漢字仮名交じりの書の美と文化」の3部構成である。</li> <li>・書の芸術的価値，社会的価値，実用的価値など，文化との密接な関連を理解できるよう構成されている。</li> <li>・「漢字の書」は漢字の変遷の順に配列しており，取り上げた図版の数も多い。</li> <li>・各素材の掲載は1ページを基準とし，主要なものや横に長いものなどは2ページにわたって掲載されている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・書論や現代作家の作例，古典に関わるコラム，料紙の種類などを取り上げて，表現と鑑賞を相互に関連させることができるよう配慮されている。</li> <li>・古典の解説，釈文，大意などが丁寧に書かれているので古典の概要知識を得やすく，発展的な学習にも対応できる内容になっている。</li> <li>・古典の図版が大きめに掲載されているため，鑑賞の際も細部まで見ることができる。墨色も美しく，拓本の線も鮮明である。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
17 教出	書Ⅲ 303	書道Ⅲ	A4変型 88
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材は標準的なものと発展的なものが取り上げられている。</li> <li>・用語や説明等の表現，教材の扱い方は標準的である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「漢字の書の学習」，「仮名の書の学習」，「漢字仮名交じりの書の学習」の3部構成である。</li> <li>・「漢字の書」は，篆・隸，草・行，楷，篆刻・刻字の順に配列され，草・行の分量が多い。</li> <li>・表現と鑑賞の関連を相互に図った図版が取り上げてあり，生徒が主体的に構想を具体化して創作活動を進めていけるよう構成されている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「漢字仮名交じりの書」では表現方法や形式が異なる作例を取り上げ，個性的な表現を追求することができるよう配慮されている。</li> <li>・「仮名の書」では，古筆の解説が詳しくなされており，伝統芸術への理解が深められるよう配慮されている。</li> <li>・篆刻では印の種類が多数取り上げられており，側款の刻り方が詳しく示されている。</li> <li>・「作品を拓本で表現してみよう！」が設けてあり，生徒が幅広く表現活動を体験できるよう工夫されている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
38 光村	書Ⅲ 304	書Ⅲ	A4変型 62
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材は標準的なものと発展的なものが取り上げられている。</li> <li>・用語や説明等の表現，教材の扱い方は標準的である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「漢字の書を探究しよう」，「仮名の書を探究しよう」，「漢字仮名交じりの書を探究しよう」，「篆刻・刻字を探究しよう」，「資料」の5部構成である。</li> <li>・3分野の分量がバランスよく，「書論を読もう」として書論を随所に入れた構成になっている。</li> <li>・各素材は，書道Ⅱの内容を発展させたものがバランスよく取り上げてあり，見開き2ページに3つの掲載が多い。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各素材に見出しを付け，一読で内容に迫れる工夫がなされている。また，同書体中で書風の異なるものを取り上げ，比較できるよう工夫されている。</li> <li>・大きな文字で複雑な漢字も理解しやすく，また，素材が精選されているなど，生徒の感性に働きかけ，思考力・表現力を引き出すことができるよう配慮されている。</li> <li>・「漢字仮名交じりの書」，「漢字の書」，「仮名の書」において創作のポイントが示してあり，手順を理解できるよう工夫されている。</li> </ul>	



教科・科目別調査研究の視点

教科： 外国語

科目： コミュニケーション英語Ⅲ

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○取り上げられている素材の内容及び言語材料（語及び文法事項）からみて、学習上の難易度はどうであるか。</li> <li>○言語活動，演習問題等の難易度はどうであるか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の構成はどのようになっているか。</li> <li>○素材はどの程度の分量が取り上げられているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○英語による授業を前提とした，本文の内容理解に対する工夫がなされているか。</li> <li>○他の技能との統合（「聞くこと」や「読むこと」と、「話すこと」や「書くこと」との統合）に対する工夫がなされているか。</li> <li>○文法項目を活用したコミュニケーション能力育成のための工夫がなされているか。</li> <li>○コミュニケーションへの関心・意欲・態度の育成に資する題材が取り上げられているか。</li> <li>○目次，索引，注，凡例など，使用上の便宜を図るための工夫がなされているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
2 東書	コⅢ 301	All Aboard! Communication English III	B5 110
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：基礎</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：基礎</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全7課であり、1つの課で扱う文法事項は1つに絞っている。各課とも3～4のパートに分けられている。各パートも100語～140語程度であり、学習内容が厳選されており、全体的分量も適切である。</li> <li>・各ページに、写真資料やイラストが挿入されており、'Comprehension'もチャート形式にするなど、学習者の理解を助け、興味・関心を引く構成である。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材は、「文化」「健康」「平等」など、題材が各ジャンルからバランスよく選択されており、興味・関心を持って学習が進められるように配慮されている。</li> <li>・各課の終わりの'Communication'では、内容に即したパンフレット作成・発表などの活動があり、'Word.Box'では、自分の身の回りを英語で紹介する際に必要とされる語彙を扱うなどの工夫がなされている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
2 東書	コⅢ 302	Power On Communication English III	B5変型 134
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：標準</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本課数は7であり、基本的な'Reading Skills'を'Pre-Lesson'で取り上げ、4課までは'Tips for reading'を最初に押さえる構成となっている。また、各課の終わりの'Communication'では、プレゼンテーションやスピーチ等が入るなど、教材バランスがよく、全体的分量も400語～800語程度と適切である。</li> <li>・導入に写真資料を用い、各課は3～4のパートに分けられており、授業で扱いやすく工夫されている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材は、「コミュニケーション」「自己啓発」「職業」など、題材が各ジャンルからバランスよく選択されており、興味・関心を持って学習が進められるように配慮されている。また、メッセージ性が高く、生徒が考える場面が多い題材で、バランスのとれた内容である。</li> <li>・学習のポイントを最小限に絞り、慣用表現の意味は各ページに示している。内容に関して生徒の考えを聞く質問が多く設けられている。生徒の英語力を確実に向上させる工夫がなされている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
2 東書	コⅢ 303	PROMINENCE Communication English III	B5変型 198
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：発展</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：発展</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体がPart 1から3の3部に分かれている。Part 1では5種類の‘Reading Skill’が扱われている。Part 2では話題別に10のUnitが設けられ、各Unitは2つのLessonからなる。Part 3では‘Optional Reading’として3つの文章がある。</li> <li>・Part 2においては、各Unitの冒頭に聞くことや話すことの活動が設けられている。また、各Lessonの本文の後には、読むことに加え、話したり書いたりすることの活動が設けられている。4技能を総合的、統合的に学習する構成である。</li> <li>・Part 2の各Lessonには、Part 1において学習した‘Reading Skill’のうち特に用いるべきものについての表示がある。</li> <li>・Part 2の奇数番号のLessonは500語程度の文章を、偶数番号のLessonは1,000語程度の文章を扱っている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Part 1及び2は説明文が主体であり、Part 3は手紙や小説の文章である。</li> <li>・話題は社会的なものが中心である。Part 2の各Unitは話題別になっており、多様な話題に触れることができる。</li> <li>・Part 2のLessonのうち4つに、それぞれ見開き2ページの補充資料が付されており、内容を理解する助けとなる。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
9 開隆堂	コⅢ 304	Discovery English Communication III	B5変型 166
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：標準</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本書の中心はLesson 1から10の10課であり、各Lessonは導入、本文、課末の3部からなる。導入においては、聞くことの活動、課末においては、文法事項の学習、英語の要約文の完成、文法事項の練習、発表などの活動が設けられている。4技能を総合的、統合的に学習する構成である。</li> <li>・Lesson 1から10の10課に加えて、聞くこと、読むことの学習や、表現の学習のためのページがある。</li> <li>・各Lessonの語数の平均は、600語弱である。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話題は、日常生活に関わる具体的なものが中心である。それに加えて社会的な話題も含まれており、その内容については具体的な記述がなされている。</li> <li>・学習を助けるさまざまな工夫がなされている。例えば、各課末においては、文法事項の説明は簡潔であり、練習問題は2択問題、整序問題、空所補充による英文完成問題が中心である。英語の要約文は、文章中の空欄に語を補充することで完成することができる。書くことの活動では、モデルとなる文章が示されている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
15 三省堂	コⅢ 305	CROWN English Communication Ⅲ	B5 192
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：発展</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：発展</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全 10 課で、題材・形式が多岐にわたり、多種多様の英文を読ませる構成となっている。</li> <li>・各課は、扉ページ→本文→内容理解→コミュニケーション活動→関連題材という構成で、本文の理解度を高める配慮及び、コミュニケーション能力育成への配慮がある。</li> <li>・各課は 3～4 のセクションに分かれており、およそ 300～350 語程度の英文で書かれている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各課の始めには、大型のカラー写真、題材に関する英問や 150 字程度の英文があり、本文への動機付けが図られている。</li> <li>・各セクションに、リスニングによる T/F questions と英語による Q&amp;A が用意されており、多面的かつ深い内容理解を学習者に求めている。</li> <li>・新出表現には英語による言い換えが付いている。</li> <li>・課末のコミュニケーション活動では、意見を述べる活動が用意されており、ディベートやプレゼンテーションへの橋渡しとして位置付けることができる。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
15 三省堂	コⅢ 306	MY WAY English Communication Ⅲ	B5 152
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：標準</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体で UNIT 1～3 の 3 部構成となっている。</li> <li>・UNIT 1 では 100～150 語程度の題材が用意されており、読解の技術に焦点を当てて学習できる。</li> <li>・UNIT 2 では 300～350 語程度、UNIT 3 では 550～650 語程度の題材が用意されており、UNIT 1 で学習した知識の活用と定着が図られている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・UNIT 1 では本文終了後に Q&amp;A と表を用いた情報整理が、UNIT 2・3 では内容一致問題と Summary が用意されており、内容理解が深められるよう配慮されている。</li> <li>・ディベートが 2 課で扱われており、コミュニケーションを志向したものとなっている。</li> <li>・iPS 細胞など最新の題材が取り扱われている。</li> <li>・まとめの活動やコミュニケーションを促す問いに日本語が使用されており、生徒への配慮が伺える。</li> <li>・UNIT 2・3 の最後には、思考を促す問いが用意されており、本文の理解を深めることと読解力の養成が意図されている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
17 教出	コⅢ 307	New ONE WORLD Communication III	B5変型 168
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：標準</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読解技術を身に付けるためのリーディングタスクと20課と2つの比較的読み易い950語程度の読み物から構成されている。</li> <li>・各課は、内容理解、文法事項の学習、既習事項の自己表現活動ができるよう配列されている。</li> <li>・各課の素材文の語数は、500語程度である。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課末には、「聞く」「話す」「書く」活動が配置されており、4技能を統合して学習できるよう工夫がなされている。</li> <li>・題材は、文化、スポーツ、科学、人物など多岐に渡っており、生徒のコミュニケーションへの関心・意欲・態度を育成するものとなっている。</li> <li>・写真やグラフを取り入れ、本文の内容理解を促す工夫されている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
50 大修館	コⅢ 309	Compass English Communication III	B5変型 148
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：標準</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体がUNIT 1～3の3部構成となっている。</li> <li>・UNIT 1ではリーディングスキルを学習するための150～250語程度の題材が用意されている。</li> <li>・UNIT 1終了後には、リーディングスキルのチェックリストが用意されており、学習者が確認できる構成になっている。</li> <li>・UNIT 2では550～1000語程度の題材が用意されており、UNIT 1で学習した技術を実践し確認することができる。</li> <li>・UNIT 3では450～1300語程度の題材が用意されており、より自然な英文に触れることができる。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・UNIT 1は各課冒頭にリーディングスキルの説明があり、その後本文、内容理解の質問が続く。</li> <li>・各パートに内容を整理するための図が用意されており、リーディングスキルが身に付くよう工夫されている。</li> <li>・傍注、脚注では、難解な熟語の意味が日本語で記載されている。</li> <li>・題材は、説明文・論説文が全体の8割を占めている。</li> <li>・巻末に‘IDIOM LIST’と‘WORD LIST’が用意されており、生徒が繰り返し学べるよう配慮されている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
50 大修館	コⅢ 310	Genius English Communication Ⅲ	B5変型 216
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：発展</li> <li>言語活動や演習問題等の難易度：発展</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>巻末 'Read On!' では、各課に対応した多読用教材が計10編掲載されている。</li> <li>各課の素材文の語数は、1,000語程度であり、全10課と多読用素材10編で構成されている。</li> <li>'Column' が5つ用意されており、数字や図形を表す英語表現、英詩などが掲載されている。</li> <li>'Listening Training' が5つ掲載されている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>各課とも、本文の導入に音声を用いるようになっており、言語活動の指示がすべて英語で記述されている。</li> <li>巻末の 'Communication Activities' では、討論や書くことによる自己表現活動など、様々なコミュニケーション活動を行うことができる。</li> <li>'Project' では本文をもとに探求活動を行えるよう工夫がなされている。</li> <li>'Summarizing' では、本文の論理構造を図示しており、視覚的に構造が捉えられるよう工夫がなされている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
61 啓林館	コⅢ 311	ELEMENT English Communication Ⅲ	B5 192
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：発展</li> <li>言語活動や演習問題等の難易度：発展</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>全体がPart 1, Part 2の二部に分かれており、Part 1では英文読解スキルの解説と演習が用意されており、Part 2ではスキルを活用したリーディングや発信活動を行うことができる。</li> <li>巻末には新出単語の定義、本文に関連のある写真と、その解説が英語で掲載されている。</li> <li>各課の素材文の語数は、Lesson 1~7が700語程度、Lesson 8~11が1,000語程度である。</li> <li>本文は基本的に見開き2ページ構成となっており、新出語・フレーズの欄はない。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>段階的に難易度が上がるように設定されている。</li> <li>本文への導入ページ→本文→内容理解→発信活動となっており、4技能をバランスよく学習できるように配慮されている。</li> <li>題材は多岐にわたっており、あまり知られていない事実や新しい発見に触れ、それらについて考える機会を与えることができる。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
61 啓林館	コⅢ 313	LANDMARK English Communication III	B5変型 152
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：標準</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体が Part 1, Part 2 の 2 部に分かれており, Part 1 では 500 語程度, Part 2 では 750 語程度の過去に入試問題で出題された易しい英文を中心に構成されている。</li> <li>・入試頻出語は青字表記されている。</li> <li>・各課は本文の後, 'Questions' (本文内容確認問題) → 'Further Information' (本文内容の補足説明と関連語彙) → 'Listening Practice' → 'Facts &amp; Figures' (図表読み取りやそれについての活動) という構成となっている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の題材は, 環境・異文化理解・言語・社会問題など多岐にわたっている。</li> <li>・パラグラフリーディングしやすいように, 各パラグラフに番号が振られている。</li> <li>・特集ページとして, Discussion に役立つ表現, Discussion の進め方のページが設けられている。</li> <li>・生徒が理解しやすいように, ページ扉に写真, KEY WORDS が掲載されている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
104 数研	コⅢ 314	POLESTAR English Communication III	B5変形 188
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：発展</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：発展</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全 10 課であり, 1~8 課までは Part 1 と Part 2 の 2 部構成となっている。巻頭の Essential Reading Skills を各課 Part 1 で演習することとなっている。Part 2 では内容理解を中心とした構成である。</li> <li>・各課の素材文の語数は 950 語程度である。</li> <li>・付属の素材文が 7 つあり, 「生きた」英語に触れたり, 発展的な内容を学習させたりすることができる。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各課に英問英答があり, 内容理解に対する工夫がなされている。</li> <li>・各課の冒頭に「聞く」活動を置き, その後に「読む」, 「話す」「書く」活動をバランスよく配置している。</li> <li>・自分の考えをまとめたり, 発表したりする活動ができるように, 'Focus on the Theme' が各課の最後にあり, コミュニケーションへの関心, 意欲, 態度が育成できる。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
104 数研	コⅢ 315	BIG DIPPER English CommunicationⅢ	B5 140
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：標準</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのセクションで構成されている。</li> <li>・セクション1は190語程度が16題，セクション2は380語程度が5題，セクション3は480語程度が3題である。</li> <li>・本文→内容理解→自己表現活動の構成になっている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・問いが全て英語で書かれており，英語による授業を前提としたものになっている。</li> <li>・本文内容への導入を図るための写真が多数掲載されており，写真を用いた英語による導入を行うことができる。</li> <li>・‘It’s your turn’では本文の内容に関連したアウトプット活動が扱われている。</li> <li>・題材は現代的でコミュニケーションへの関心・意欲・態度を育成できる。</li> <li>・巻末‘NOTES’では各課の背景知識を日本語で取り上げ，資料ページが充実している。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
109 文英堂	コⅢ 316	UNICORN English CommunicationⅢ	B5変形 228
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：発展</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：発展</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・12課と6つの‘TRY YOUR SKILLS’から構成されている。各課で学んだスキルに関連する別の題材で実践する構成となっている。</li> <li>・素材文の語数は5課は700語程度，7課は1300語程度である。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーチやインタビューを題材としたリスニングや，ディスカッションへとつながるライティングタスクが各課で取り上げられ，4技能のスキルがバランスよく身に付けられるようになっている。</li> <li>・‘TRY YOUR SKILLS’ではスライド，雑誌記事，ラジオ放送など様々な題材を扱っている。</li> <li>・記述はほとんど英語であるが，生徒が自主学習できるように‘Appendix’で文法・構文の説明は日本語で記述されている。</li> </ul>	



発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
109 文英堂	Ⅲ 317	Grove English Communication III	B5変型 196
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題の難易度：標準</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つのUnitからなり、それぞれのUnitの各課の最初には、Unit 1 (全12課) ではリーディングスキルに対応したタスクが、Unit 2 (全12課) とUnit 3 (全3課) では、本文に関連した写真資料や背景知識が提示されている。</li> <li>・各課の素材文の語数は、Unit 1が200語程度、Unit 2が300語程度(Lesson 23, 24のみ500語程度)、『Optional Lessons』としてUnit 3は800語、1800語、2200語程度である。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や図が豊富にあり、写真を英語で説明する活動が想定される。Unit 2では『Picture Board』に提示されている写真を並べ替えて本文の内容を英語で表現する活動ができる。</li> <li>・各課の最後に、本文の内容に関するリスニング問題や、本文のテーマについて自らの考えをまとめたり、発表したりすることをねらいとした『TRY』が設けられている。</li> <li>・『Skill-up Corner』(全8課)では、様々な情報の読み取りを演習することができる。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
177 増進堂	Ⅲ 318	MAINSTREAM English Communication III Strategic Reading Focus Advanced	B5変型 160
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題の難易度：標準</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セクション1では各章の前に読解をするために効果的な10のスキルを扱い、セクション2では3つの分野に特化した題材を、セクション3では多岐に渡る題材を扱っている。</li> <li>・各セクションの素材文の語数は、セクション1が400語程度、セクション2が500語程度、セクション3が500～890語程度となっている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・題材の読み方について、段階的に学習できるようスキルが導入されており、それらを使ったタスクが扱われている。</li> <li>・各課末では、内容理解、要約、文法事項の学習、対話を聞いての活動、50語程度の英文を書いて発表するなど4機能を統合する活動を行うことができるよう工夫がなされている。</li> <li>・見開きで英文を読めるようになっており、読みやすいレイアウトとなっている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
177 増進堂	コⅢ 319	NEW STREAM English Communication Ⅲ Strategic Reading Focus Standard	B5変型 145
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題の難易度：標準</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・2つの Section からなり、それぞれの Section の各課の最初には、Section 1 (全 10 課) ではリーディングスキルの説明が、Section 2 (全 11 課) では、本文の後に主題や内容の確認問題、リーディングスキルの理解度を確認する問題、文法や単語の確認問題が提示されている。</li> <li>・各課の素材文の語数は Section 1 が 200 語程度、Section 2 が 400～700 語程度である。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・Section 2 では、各課の 'Activity' で、聞く、読む、話す、書くことの統合に対する工夫がなされている。</li> <li>・題材は「自然・科学」「文化」「社会・産業」「日常」などが網羅され、コミュニケーションへの関心・意欲・態度の育成に資する題材が取り上げられている。また、'Appendices' として「分野別の Hot Topics」や関連語句がまとめられている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
183 第一	コⅢ 320	Perspective English Communication Ⅲ	B5変型 166
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題の難易度：標準</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本課は 17 あり、各課は、本文→Comprehension→Language Awareness→Activity Plus という構成で、本文の内容理解の確認、文法の理解と確認、本文のテーマに関連したリスニング活動、表現活動がある。</li> <li>・各課の素材文の語数は、550 語程度である。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各課に、英問英答やリスニング活動、英語空所補充によって要約を作成する活動があり、英語による授業を前提とした活動が組み込まれている。</li> <li>・題材は「自然・科学」「歴史・文化」「社会・環境」「国際貢献」などが網羅され、コミュニケーションへの関心・意欲・態度の育成に資する題材が取り上げられている。</li> <li>・各課の各ページ脚注部に、パラグラフや文章全体を読むためのリーディングスキルが提示されている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
183 第一	コⅢ 321	Vivid English Communication Ⅲ	B5変型 166
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：標準</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全10課であり、各課の本文は3~4のパートから構成されている。写真による導入、内容理解、文法、関連したリスニング活動・要約など、4技能と文法事項がバランスよく配置されている。</li> <li>・各課の素材文の語数は、450~650語程度である。各パートが簡潔な見開き1ページ構成になっているため、生徒が内容を整理しやすい。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容理解を深めるため、本文の各パートに3つの質問が英語で与えられている。</li> <li>・巻頭の‘Get Ready’では、基本的な5つのリーディングスキルが学習できるよう配慮されている。</li> <li>・‘Activity Plus’では、本文の内容に関連したリスニングと「話すこと」を主とするアウトプット活動が取り上げられている。</li> <li>・日本の高校生にとって身近な話題から世界的話題にいたるまで、幅広い分野の題材が取り上げられており、コミュニケーションへの関心・意欲・態度が育成できる。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
212 桐原	コⅢ 322	PRO-VISION English Communication Ⅲ	B5変型 188
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：発展</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：発展</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全10課からなる2つのリーディング・ユニットで構成されている。Unit1の各課は写真などによる導入、本文、内容理解・リスニング・語彙、発展の順に編集されており、効率よく授業展開ができるよう配慮されている。Unit2では、より抽象的かつ専門的な内容で、難易度の高い英文が扱われている。</li> <li>・各課の素材文の語数は、900~950語程度である。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語による本課のサマリーや、リスニングにおける英問英答等の活動がある。</li> <li>・本課に関連した内容のリスニング活動と意見を述べるアウトプット活動、またパラグラフ展開を応用した作文などの活動が取り上げられている。</li> <li>・題材は知的好奇心を刺激し、社会への問題意識を高める内容を扱っており、コミュニケーションへの関心・意欲・態度を育成することができる。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
212 桐原	コⅢ 323	WORLD TRECK English Communication Ⅲ	B5変型 167
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動や演習問題等の難易度：標準</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーディングスキルと全10課からなるMain Unitの2段階構成である。Main Unitは写真による導入、本文、内容理解・語彙、整理・発展の順に編集されており、機能的に授業展開できるように配慮されている。</li> <li>・各課の素材文の語数は500～600語程度である。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各課の冒頭の‘Visual Story Outline’には、簡単な英文と写真によるあらすじが提示されており、英語のみによる導入や復習を行うことができる。</li> <li>・各課において、「読む」から「書く」「話す」という自己表現活動へと発展できるように、各技能が統合的に配置されている。</li> <li>・題材は、生徒に親しみやすいものから世界的課題について深く考えさせる感動的なものまで幅広く扱っており、コミュニケーションへの関心・意欲・態度を育成することができる。</li> <li>・‘Discourse Analysis’では典型的な論理展開形式について説明し、実践的な読解力を養成できるよう工夫されている。</li> </ul>		

教科・科目別調査研究の視点

教科： 外国語

科目： 英語表現Ⅱ

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○取り上げられている素材の内容及び言語材料（語及び文法事項）からみて、学習上の難易度はどうであるか。</li> <li>○情報や考えなどについて表現したり、互いに意見を述べ合ったりする言語活動の難易度はどうであるか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の構成はどのようになっているか。</li> <li>○各課において、情報や考えなどについて表現したり、互いに意見を述べ合ったりする言語活動がどの程度取り上げられているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○論理的に書く能力や話す能力の向上に対する工夫がどのようになされているか。</li> <li>○主題や立場を明確にして話したり、書いたりする言語活動がどのように取り上げられているか。</li> <li>○コミュニケーションへの関心・意欲・態度の育成に資する素材が取り上げられているか。</li> <li>○目次、索引、注、凡例など、使用上の便宜を図るための工夫がなされているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
220 スクリ	英Ⅱ 315	SCREENPLAY English Expression II	B5 148
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動の難易度：標準</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本課ユニット数は14である。</li> <li>・‘Useful Phrases for Speech Activities’でプレゼンテーションやディベートなどで用いる表現を整理し、各ユニットともWarm Up→Hop→Step→Jump→Grammar→Exerciseの順で構成されている。</li> <li>・‘Warm Up’は映画の一場面を用いた導入，‘Hop’は個人，‘Step’はペア，‘Jump’はグループ単位での導入で使われた表現の練習である。</li> <li>・2ユニット毎に、プレゼンテーション、ディベート等の言語活動が取り上げられている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前半は身近なトピックを、後半は社会的・文化的なトピックを題材に取り上げ、そこから使用場面と言語の働きを中心に学習する。</li> <li>・場面に応じた表現の例が多く提示されており、生徒が発表しやすい工夫がなされている。</li> <li>・プレゼンテーションやディベート等も構成や進行形式から学ぶなど、段階を踏んだ活動となっている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
226 チアーズ	英Ⅱ 316	ATLANTIS English Expression II	B5 216
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素材の内容及び言語材料から見た学習上の難易度：標準</li> <li>・言語活動(情報・考えの表現や意見交換)の難易度：標準</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20課で構成されている。9課と20課の後にディベートを1回ずつ扱っている。</li> <li>・各課は、語彙の学習、モデル対話、文法事項の置換練習、自己表現活動で構成されている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文法事項の説明を最小限に抑え、ペアやグループでの活動を通して、生徒自身が英語を使って活動できる工夫がなされている。</li> <li>・扱われている話題は、自分の身の回りに関することであり、生徒にとって関心・意欲を持って取り組みやすいものとなっている。</li> <li>・写真を多用し、学習事項に対して実際の使用場面を想定しやすくするための工夫がなされている。</li> </ul>		

## 教科・科目別調査研究の視点

教科： 農業

各科目共通

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文の表現の難易度はどうであるか。</li> <li>○例題，注，図表などは，理解しやすいものとなっているか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容が基礎的な内容から発展的な内容に至るまで，段階を追って系統的に構成されているか。</li> <li>○分量は，学習指導を進める上で適当なものになっているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門的な用語について，生徒に分かりやすく説明されているか。</li> <li>○思考力，判断力，表現力の育成を図るための工夫がなされているか。</li> <li>○生徒の興味・関心を高めるための実験やコラム等の工夫がなされているか。</li> <li>○社会情勢の進展に対応した内容について，新しい内容はどの程度組み込まれているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	農業 318	作物	B5 274
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の記述は丁寧かつ分かりやすい表現で、標準的な内容となっている。</li> <li>図表がポイント毎に掲載されており、本文中の内容をより理解できる表現となっている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>ページ上部に本文、下部に図表と構成されている。また、注釈も多く非常に理解しやすい構成となっている。</li> <li>作物栽培における基礎的・基本的な知識や技術についてだけでなく、現在の作物生産における課題や将来的展望について述べてある。</li> <li>流通や経営改善についてと取り扱っており、生産から流通・販売までを学習できる構成となっている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>作物栽培に必要な専門用語について、側注部分で詳しく述べられており、生徒にとって理解しやすい内容となっている。</li> <li>作物の実験や調査に関わる内容や、バイオエタノールといった食以外の利用方法についても記載されており、思考力・判断力・表現力を育成できる工夫がなされている。</li> <li>作物生産の実践(10章)では、実際に農業高校で取り組まれている内容が盛り込まれ、生徒の興味・関心を高める内容となっている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	農業 319	畜産	B5 298
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の表現は生徒に対して適切な表現で記載されており、基礎的な内容となっている。</li> <li>画像が多く用いられており、家畜動物の特徴や生理を視覚に訴える構成となっている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね上段に本文、下段に図・写真・表が配列されており、視覚的に分かりやすい構成となっている。</li> <li>1章で畜産の特徴と役割、2~4章で家畜について各論が記述され、5、6章では畜産経営の改善と実践が述べられており、系統的・発展的に構成されている。また、各単元が簡潔にまとめられており、学習指導上適当な分量となっている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭部分で畜産の重要な役割を記述することで、生徒の学習意欲を喚起するものとなっている。</li> <li>305個の側注や実習・観察の項目を設けており、発展的な内容となっている。専門用語についても分かりやすく説明されたと同時に、興味・関心を高められるものとなっている。</li> <li>各家畜の病気と予防衛生、高品質品の生産技術、野生鳥獣害といった生産者・消費者それぞれの視点に立った内容が盛り込まれている。</li> <li>畜産経営の改善について具体を示し、課題解決のために必要な事柄を考えさせるよう工夫されている。</li> </ul>	



発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	農業 320	農業機械	B5 210
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の表現は丁寧かつ簡潔に記述されており、基礎的な内容となっている。</li> <li>画像が多く用いられているとともに、各部名称や説明が詳しくなされており、理解しやすいものとなっている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>概ね上段に本文、下段に図表が配列されている。1頁あたりのイラスト数は平均して1~2個と標準的な分量となっている。</li> <li>各種機械の基礎的・基本的な知識・技術の学習が、210頁中150頁を占めており、農業機械の理論の理論について詳しく学べる構成となっている。</li> <li>1頁の文字数は600字未満で、取り組み易い分量となっている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストや図解は、1頁あたり平均で2個以上あり、機械の仕組みや特徴について詳しく学ぶことができるよう工夫がなされている。</li> <li>機械の各機関についてイラストや図を交え、視覚に訴えかけることで、生徒の興味・関心を高めているとともに、効率的に使用するためにはどうすればよいか等、思考力や判断力を高めようとする工夫が見られる。</li> <li>側注部分の「調べてみよう」「なぜだろうか」の項目が50個あり、生徒の興味・関心を高めるだけでなく、レポート等にまとめることで、表現力も身に付けられるようできている。</li> <li>機械を扱う際の安全面について、丁寧に説明されており、実習授業で活用する際の手助けとなるよう工夫がなされている。</li> </ul>	

## 教科・科目別調査研究の視点

教科：工業

科目：通信技術，建築施工，建築法規，  
土木構造設計，社会基盤工学，  
地球環境化学

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文の表現の難易度はどうであるか。</li> <li>○例題，練習問題の難易度はどうであるか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容が基礎的な内容から発展的な内容に至るまで，段階を追って系統的に構成されているか。</li> <li>○分量は，学習指導を進める上で適当なものになっているか。</li> <li>○学習指導を進める上で演習問題の分量は適当なものになっているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門的な用語について，生徒に分かりやすく説明されているか。</li> <li>○思考力，判断力，表現力の育成を図るための工夫がなされているか。</li> <li>○本文の理解を容易にするために，図，写真，表を用いる等の配慮がなされているか。</li> <li>○工業技術の発展に対応した内容について，新しい内容がどの程度組込まれているか。</li> <li>○生徒に興味・関心や意欲を持たせるために，どのような工夫がなされているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	工業 374	通信技術	B5 264
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>マルチメディア・ネットワーク・データベース・コンピュータシステムの知識と技術を丁寧に解説されており、標準的な学習に対応している。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>マルチメディア技術では、生活の中で活用している、文字・音声・静止画像・動画のデジタルデータ化や圧縮方法について紹介している。</li> <li>データベース技術ではSQL言語の学習、コンピュータシステム技術では具体的な例を通したシステム開発の流れを学習できるよう工夫されている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章に内容のまとめおよび「例題」、「問」、「章末問題」等、適切な問題を多く掲載して学習内容の定着を図っている。</li> <li>本文には側注欄があり、ポイントとなる事項の補足説明や対訳英語を設けている。</li> <li>図や写真が豊富に掲載されている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	工業 376	建築施工	B5 282
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文は、建築物の工事の流れが構造別に分かりやすく丁寧な記述となっており、標準的な学習に対応している。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築施工の工程に従って、1章～10章で構成され、「建築施工管理技術」の基礎・基本を確実に身に付けるための配列・分量となっている。</li> <li>「章末問題」は、基本的な内容を再確認する問題を扱っている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門的な「建築施工管理」の基礎知識を出来る限り平易に学習できるような記述となっている。</li> <li>B5版の紙面にイラストや写真、図表などが多用され、直観的にイメージしやすいよう工夫されている。</li> <li>本文の内容理解を助けるために、左横と右横に説明や参照ページなどの補足がされ、理解しやすいよう配慮されている。</li> <li>付録としておもな建設機械が掲載され、効率的な学習ができるよう工夫されている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	工業 377	建築法規	B5 215
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文は、建築法規(建築基準法と各種の関係法規)が分かりやすく丁寧な記述となっており、標準的な学習に対応している。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築基準法を中心にこれに密接に関係するその他の法規について、1章～5章で構成され、「建築法規」の基礎・基本を確実に身に付けるための配列・分量となっている。</li> <li>章末の「練習問題」は、基本的な内容を再確認する問題を扱っている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>「建築法規」の基礎知識を出来る限り平易に学習できるような記述となっている。</li> <li>B5版の紙面にイラストや写真、図表などが多用され、建築物と建築法規の関わりをイメージしやすいよう工夫されている。</li> <li>本文の内容理解を助けるために、左横と右横に説明や参照ページなどの補足がされ、理解しやすいよう配慮されている。</li> <li>付録として集団規定、建設業法や労働安全衛生法などが掲載され、効率的な学習ができるよう工夫されている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	工業 378	土木構造設計	B5 282
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文は、土木構造物を安全で合理的に設計できるように分かりやすく丁寧な記述となっており、標準的な学習に対応している。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な土木構造物を設計するための設計手順に従って、1章～4章で構成され、「土木構造設計」の基礎・基本を確実に身に付けるための配列・分量となっている。</li> <li>「章末問題」は、基本的な内容を再確認する問題を扱っている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門的な「土木構造設計」の基礎知識を出来る限り平易に学習できるような記述となっている。</li> <li>B5版の紙面にイラストや写真、図表などが多用され、地震時を考慮した設計がイメージしやすいよう工夫されている。</li> <li>本文の内容理解を助けるために、右横に説明や参照ページなどの補足がされ、理解しやすいよう配慮されている。</li> <li>巻末に梁に生じる応力の公式などが掲載され、効率的な学習ができるよう工夫されている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	工業 379	社会基盤工学	B5 274
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文は、自然環境や防災を含めた社会基盤整備について分かりやすく丁寧な記述となっており、標準的な学習に対応している。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>1章に社会基盤整備の総論、2章～4章に社会基盤整備の各論で構成され、「社会基盤工学」の基礎・基本を確実に身に付けるための配列・分量となっている。</li> <li>章末の「課題研究」は、基本的な内容を学校周辺などの身近なところで再確認する問題を扱っている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門的な「社会基盤工学」の基礎知識を出来る限り平易に学習できるような記述となっている。</li> <li>B5版の紙面にイラストや写真、図表などが多用され、社会基盤整備の重要性をイメージしやすいよう工夫されている。</li> <li>本文の内容理解を助けるために、右横に説明や参照ページなどの補足がされ、理解しやすいよう配慮されている。</li> <li>巻末に土木技術史年表が掲載され、効率的な学習ができるよう工夫されている。</li> </ul>		

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	工業 380	地球環境化学	B5 218
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文は、地球環境化学に関わる基礎的な知識、技術から応用的なものまで、丁寧に解説されていて、標準的な学習に対応している。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球環境の内容が、分かりやすく学習できる構成、分量になっている。</li> <li>単元は、地球と環境と人間、地球環境、人間活動と環境、環境の調査、環境の保全技術など、地球の環境保全のために、化学技術が重要な役割を果たしていることや環境改善に関する一連の学習が円滑に行える配列となっている。</li> <li>「問」、「例題」、「節末問題」など問題を多く掲載している。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門的な知識を、できる限り平易に学習できるような記述となっている。</li> <li>実験のコーナーが設けられていて、実習との関連付けにも配慮してある。</li> <li>全体を通して、図、写真、イラスト、表などが豊富に掲載されていて、視覚的に理解できるよう工夫されている。</li> <li>重要な用語は強調され、学習のポイントが分かりやすい。また、用語の解説が丁寧に記述されていて、理解しやすい。</li> <li>付録として環境基準と排出基準、単位と単位の換算なども掲載されていて、幅広く学習できる配慮がある。</li> </ul>		

教科・科目別調査研究の視点

教科：工業

科目：コンピュータシステム技術

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文の表現の難易度はどうであるか。</li> <li>○例題，練習問題の難易度はどうであるか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の構成はどのようになっているか。</li> <li>○学習内容が系統的・発展的に構成されているか。</li> <li>○演習問題はどれくらい盛り込まれているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門的な用語が，生徒に分かりやすく説明されているか。</li> <li>○思考力，判断力，表現力の育成を図るための工夫がなされているか。</li> <li>○本文の理解を容易にするために，図，写真，表を用いる等の配慮がなされているか。</li> <li>○コンピュータシステム技術について，新しい内容がどの程度組込まれているか。</li> <li>○生徒に興味・関心や意欲を持たせるために，どのような工夫がなされているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	工業 375	コンピュータシステム技術	B5 248
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報通信に関する基礎的な内容から地デジなど最新デジタル技術まで学習できるよう工夫がなされており、標準的な学習に対応している。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「例題」や「問」を多く取り入れており、各単元の練習問題も十分に配分されている。解答も分かりやすく解説され理解しやすい。</li> <li>・A-D・D-A 変換の原理を第1章で扱い、画像・音声について第3章で扱っており、聴覚と視覚の性質を踏まえて学べる流れとなっている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事担任者試験に対応させるため、第5章では関連法規の問を多く入れている。</li> <li>・各章に内容のまとめ及び「例題」、「問」、「章末問題」等、適切な問題を多く掲載して学習内容の定着を図っている。</li> <li>・本文右側には側注欄があり、ポイントとなる事項の補足説明や対訳英語を多く設けている。</li> <li>・図や写真が豊富に掲載されており、視覚的にも理解を助けるように工夫されている。</li> </ul>		

## 教科・科目別調査研究の視点

教科： 商業

科目： 広告と販売促進

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文、図、写真、表などが生徒にとって理解しやすいものになっているか。</li> <li>○事例などが生徒にとってイメージしやすいものになっているか。</li> <li>○解説や注釈が適度に盛り込まれ、生徒にとって理解しやすいものになっているか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容が基礎的な内容から発展的な内容に至るまで、段階を追って系統的・計画的に構成されているか。</li> <li>○分量は、学習指導を進める上で適当なものになっているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の理解を助け、興味・関心や意欲を持たせるための工夫がみられるか。</li> <li>○広告の制作、店舗設計、商品陳列、接客などに関する知識と技術を体験的に習得させるように工夫されているか。</li> <li>○企業と消費者間のコミュニケーション活動の果たす意義や役割について理解させる工夫がなされているか。</li> <li>○広告や販売促進など販売に関連する活動を主体的、創造的に行う能力と態度を育てる工夫がなされているか。</li> </ul>



発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	商業 325	広告と販売促進	B5 198
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>イラスト、図表、写真等、本文の内容を視覚的に捉える工夫がなされ、生徒にとって理解しやすい内容になっている。</li> <li>事例などは近年の事例を扱っており、生徒にとってイメージしやすいものになっている。</li> <li>専門用語等は、本文の解説や側注における説明が適度であり生徒の理解を助けるものとなっている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>6章構成で、「販売促進」、「広告」、「広報」、「店舗の立地と設計」、「販売員活動」、「時代に応じた販売促進」の順に配列されており、系統的に構成されている。</li> <li>1頁あたり720文字程度、各章とも30頁程度で構成されており、学習指導を進める上で適当なものになっている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>広告デザインやディスプレイの種類等の単元では、「特集」という項目でテーマごとにまとめることで生徒の理解を助け、興味・関心や意欲を持たせるための工夫が見られる。</li> <li>「販売促進」に関する実習の単元では、「実習」という項目でまとめ、実習手順・ワークシート・実習例等の充実を図り、主体的、創造的に活動できるよう工夫がなされている。</li> <li>販売員活動の内容は、ロールプレイングの実習を充実させ、コミュニケーション活動の果たす意義や役割について、体験的に学習させる工夫がなされている。</li> </ul>	

教科・科目別調査研究の視点

教科： 商業

科目： ビジネス経済応用

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文、図、写真、表などが生徒にとって理解しやすいものになっているか。</li> <li>○事例などが生徒にとってイメージしやすいものになっているか。</li> <li>○解説や注釈が適度に盛り込まれ、生徒にとって理解しやすいものになっているか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容が基礎的な内容から発展的な内容に至るまで、段階を追って系統的・計画的に構成されているか。</li> <li>○分量は、学習指導を進める上で適当なものになっているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の理解を助け、興味・関心や意欲を持たせるための工夫がみられるか。</li> <li>○産業構造の変化や経済の国際化など、ビジネスに必要な経済に関する知識を習得させるように工夫されているか。</li> <li>○経済社会の動向について理解させる工夫がなされているか。</li> <li>○サービス経済社会に適切に対応する能力と態度を育てるよう工夫がなされているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	商業 326	ビジネス経済応用	B5 198
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認問題では、標準的な内容を扱っており、到達目標を標準的な学習内容の理解に設定している。</li> <li>・調べ学習では、発展的な内容として、様々なツールを活用して調査していく設問となっている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・5章の構成で、「サービス経済化とサービス産業」、「経済の国際化」、「金融市場と資本市場」、「企業経営」、「ビジネスの創造と地域産業の振興」の順に配列してある。</li> <li>・従前の「国際ビジネス」の内容が再構成されており、サービス経済社会に対応する能力と態度を育てる観点から第5章に起業、新ビジネス、地域ビジネスに関する項目32ページを取り上げている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・図、グラフが適宜、使用しており、視覚的に内容理解ができるように配慮されている。</li> <li>・発展的な内容については、Column欄に具体例を提示し、分かりやすい説明となっている。</li> <li>・章末に確認問題を用意し、空欄補充問題、用語説明等、基礎的な設問である。また、発展的な学習を促すために、具体例をあげて説明させる設問を用意している。</li> </ul>	

教科・科目別調査研究の視点

教科： 商業

科目： 経済活動と法

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文、図、写真、表などが生徒にとって理解しやすいものになっているか。</li> <li>○事例などが生徒にとってイメージしやすいものになっているか。</li> <li>○解説や注釈が適度に盛り込まれ、生徒にとって理解しやすいものになっているか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容が基礎的な内容から発展的な内容に至るまで、段階を追って系統的・計画的に構成されているか。</li> <li>○分量は、学習指導を進める上で適当なものになっているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の理解を助け、興味・関心や意欲をもたせるための工夫がみられるか。</li> <li>○民法、商法、会社法などビジネスに必要な法規に関する基礎的な知識を習得させるように工夫されているか。</li> <li>○経済社会における法の意義や役割を理解させる工夫がなされているか。</li> <li>○具体的な経済事象を取り上げ、法律的に考察させ、遵法精神を基盤として、適切に判断して行動する実践的な能力と態度を育てる工夫がなされているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	商業 327	経済活動と法	B5 274
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・章末問題では、空欄補充、用語確認で基礎的な内容を確認させるようになっている。</li> <li>・発展的な内容として考えさせる問題を設定しており、到達目標を高くしている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・6章の構成で、「経済社会と法」、「権利・義務と財産権」、「財産権と契約そしてその保護」、「企業活動に関する法」、「取引に関する法」、「企業の責任と法の準備」の順で配列し、最後に発展学習として「家族と法」の内容がある。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・随所に、図、グラフ、表があり、視覚的に内容理解が深まるように配慮されている。「例」の解説において、図と文字を効果的に使い、分かりやすいものとなっている。</li> <li>・章末の問題を二段階としており、生徒の理解状況に応じて、基礎的な問題、発展的な問題を取り上げることができるようになっている。</li> <li>・具体例を多く、イラスト、文字を組み合わせ、分かりやすい内容となっている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
190 東法	商業 328	経済活動と法	B5 250
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・章末問題では、空欄補充、用語確認で基礎的な内容を確認させる問題が多く用意されている。</li> <li>・発展的な内容として字数制限を課した設問を用意されている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・6章の構成で、「法の意義と役割」、「権利・義務と財産権」、「契約と債権」、「会社に関する法」、「企業の責任と法」、「経済環境の変化と法」の順に配列してある。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の最初と最後に、口絵を数多く用意されており、迷いやすい箇所をすぐに確認できる内容となっている。</li> <li>・側注に用語説明、イラストが多くあり、補足説明をしやすい内容となっている。</li> <li>・イラストを用いた解説では、重要箇所をカラーで表現し、分かりやすくしている。</li> <li>・実際の判例を6例用いて理解が深まるよう工夫されている。</li> <li>・教科書全体の補足資料として、「民法の歴史」、「民法の特別法の歴史」、「書式集として不動産登記簿」、「定款」、「公正証書」、「クーリングオフ」、「訴状」が用意されている。</li> </ul>	

教科・科目別調査研究の視点

教科： 商業

科目： 財務会計Ⅱ

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文、注、図表などが生徒にとって理解しやすいものになっているか。</li> <li>○例題が生徒にとってイメージしやすいものになっているか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容が基礎的な内容から発展的な内容に至るまで、段階を追って系統的・計画的に構成されているか。</li> <li>○分量は、学習指導を進める上で適当なものになっているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の理解を助け、興味・関心や意欲を持たせるための工夫がみられるか。</li> <li>○資産会計、負債・純資産会計など財務会計に関する知識と技術を習得させるように工夫されているか。</li> <li>○経済社会において会計責任を果たすことの重要性を理解させる工夫がなされているか。</li> <li>○会計に関する法規や基準の変更に対応し、会計情報を利害関係者に提供する能力と態度及び提供された会計情報をビジネスの諸活動に活用する能力と態度を育てる工夫がなされているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	商業 329	財務会計Ⅱ	B5 214
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・図解やイラストで難しい内容を分かりやすく解説し、文章表現などはできるだけ平易なものとなるよう配慮され、生徒にとって理解しやすいものになっている。</li> <li>・財務会計に関する最新の内容について、例題を交えて具体的に理解できるように分かりやすく工夫され、生徒にとってイメージしやすいものになっている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・6編構成で、「財務会計の基本概念と会計基準」、「財務会計の実際」、「企業活動の展開と財務会計」、「企業結合」、「財務諸表の活用」、「監査と職業会計人」の順に配列されており、学習内容が基礎的な内容から発展的な内容に至るまで、段階を追って系統的に構成されている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産会計、負債・純資産会計など財務会計に関する知識と技術を習得させるように工夫されている。</li> <li>・「監査と会計職業人」の内容に約30頁を使い、会計責任を果たすことの重要性について理解させる工夫がなされている。</li> <li>・巻末資料に公認会計士法、税理士法の抜粋を掲載し、会計に関する法規や基準に対応し、会計情報を利害関係者に提供する能力と態度及び提供された会計情報をビジネスの諸活動に活用する能力と態度を育てる工夫がなされている。</li> </ul>	

教科・科目別調査研究の視点

教科： 商業

科目： 管理会計

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文、注、図表などが生徒にとって理解しやすいものになっているか。</li> <li>○例題が生徒にとってイメージしやすいものになっているか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容が基礎的な内容から発展的な内容に至るまで、段階を追って系統的・計画的に構成されているか。</li> <li>○分量は、学習指導を進める上で適当なものになっているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の理解を助け、興味・関心や意欲をもたせるための工夫がみられるか。</li> <li>○短期利益計画、予算編成、予算統制など管理会計に関する知識と技術を習得させるように工夫されているか。</li> <li>○企業の取り巻く環境の変化に伴って企業戦略が重要になっていることについて理解させる工夫がなされているか。</li> <li>○企業の業績の管理や短期的な意思決定など、会計情報を経営管理に活用する能力と態度を育てるよう工夫されているか。</li> </ul>



発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	商業 330	管理会計	B5 158
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図解やイラストで難しい内容を分かりやすく解説するなど、生徒にとって理解しやすいものになっている。</li> <li>・経営管理に役立つ内容の基礎基本を、例題で分かりやすく解説し、生徒にとってイメージしやすいものになっている。</li> </ul>		
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6編構成で、管理会計の基礎、直接原価計算、短期利益計画、企業予算、経営意思決定と管理会計、戦略的原価計算の順に配列されており、系統的・発展的に構成されている。</li> </ul>		
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理会計における考え方や会計手続きを、現実の企業経営に即した事例やフローチャートなどの図表を用いて解説することで、生徒の理解を助け、興味・関心や意欲を持たせるための工夫がなされている。</li> <li>・短期利益計画、予算編成、予算統制、戦略的原価計算など管理会計に関する知識と技術を習得させるように工夫されている。</li> <li>・現実の企業経営に接していない生徒の理解を支援するために、例題・練習問題など模擬的な管理会計実践の場を想定して作成し、会計情報を経営管理に活用する能力と態度を育てるよう工夫がなされている。</li> </ul>		

## 教科・科目別調査研究の視点

教科： 商業

科目： 電子商取引

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文、注、図、写真、表などが生徒にとって理解しやすいものになっているか。</li> <li>○事例などが生徒にとってイメージしやすいものになっているか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容が基礎的な内容から発展的な内容に至るまで、段階を追って系統的・計画的に構成されているか。</li> <li>○分量は、学習指導を進める上で適当なものになっているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の理解を助け、興味・関心や意欲を持たせるための工夫がみられるか。</li> <li>○画像の作成・編集やウェブページ制作など、情報通信ネットワークを活用して商取引や広告・広報を行う知識と技術を習得させるように工夫されているか。</li> <li>○ビジネスの諸活動において情報通信ネットワークを活用することの意義や、情報の信頼性の確保や知的財産の保護などの課題について理解させる工夫がなされているか。</li> <li>○情報通信技術を電子商取引に応用する能力と態度を育てるよう工夫されているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	商業 331	電子商取引	B5 262
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>フルカラー印刷された豊富な写真や図解、イラストなどの視覚資料が適切に配置され、ソフトウェアの処理手順をイメージしやすい内容となっている。</li> <li>項目ごとに標準的な内容の「例題」、「やってみよう」が設定されており、理解の定着を図ることができる。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>5章の構成で、「情報通信技術の進歩とビジネス」、「コンテンツの制作」、「ウェブデザインと広告・広報、ウェブページの公開」、「電子商取引とビジネス」の順に配列されている。</li> <li>それぞれの単元において、豊富な「例題」、「やってみよう」、「章末問題」が設定されており、その分量が適切である。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>写真や図解、イラストを効果的に活用し、処理手順を視覚的にイメージでき、生徒の理解を助けるための工夫がなされている。</li> <li>コンテンツを制作するための基礎的な知識と技術、ウェブページを制作するために必要なデザインや配色、ソフトウェアなどによる制作方法、ウェブページの公開に関わるハードウェアやソフトウェアの概要について全体の半分のページ数をあて、詳しく説明されている。</li> <li>第5章「電子商取引とビジネス」においては、情報通信技術を電子商取引に応用し、ビジネスの諸活動を行えるように、模擬的なビジネスを体験できる実習が取り入れられている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
190 東法	商業 332	電子商取引	B5 290
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>図解、イラストなどの視覚資料が適切に配置され、イメージしやすい内容となっている。</li> <li>項目ごとに標準的な内容の「例題」、「研究課題」、「練習問題」、「実習課題」が設定されており、理解の定着を図ることができる。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>5章の構成で、情報通信技術の進歩とビジネス、コンテンツの制作、ウェブデザインと広告・広報、ウェブページの公開、電子商取引とビジネスの順に配列されている。</li> <li>それぞれの単元において、豊富な「例題」、「研究課題」、「練習問題」、「実習課題」が設定されており、その分量が適切である。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>図解、イラストを効果的に活用し、処理手順を視覚的にイメージでき、生徒の理解を助けるための工夫がなされている。</li> <li>各節の導入部に「POINT」を設けて学習目標を明確にし、学習内容に関する挿話を配置することによって、その節で取り扱う内容の重要事項をイメージしやすくしている。</li> <li>グループ討議等を行う「研究課題」、「実習課題」が6題設定されており、具体的な事例を取り上げ、考察できるように工夫がなされている。</li> </ul>	

## 教科・科目別調査研究の視点

教科： 商業

科目： ビジネス情報管理

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文、注、図、写真、表などが生徒にとって理解しやすいものになっているか。</li> <li>○事例などが生徒にとってイメージしやすいものになっているか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容が基礎的な内容から発展的な内容に至るまで、段階を追って系統的・計画的に構成されているか。</li> <li>○分量は、学習指導を進める上で適当なものになっているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の理解を助け、興味・関心や意欲を持たせるための工夫がみられるか。</li> <li>○企業内の情報通信ネットワークを構築して円滑に運用する知識と技術及び販売情報システムや財務情報システムを開発する知識と技術を習得させるように工夫されているか。</li> <li>○ビジネスの諸活動において情報を管理し、共有することの意義や必要性を理解させる工夫がなされているか。</li> <li>○適切にセキュリティ管理を行い、業務の合理化を積極的に推進する能力と態度を育てるよう配慮されているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	商業 333	ビジネス情報管理	B5 246
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・図解、イラストなどの視覚資料が適切に配置され、イメージしやすい内容となっている。</li> <li>・項目ごとに標準的な内容の「例題」、「研究課題」、「練習問題」、「実習課題」が設定されており、理解の定着を図ることができる。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・4章の構成で、ビジネスと情報システム、情報通信ネットワークの構築と運用管理、ビジネス情報システムの開発、ビジネスと情報システムの課題と展望の順に配列されている。</li> <li>・それぞれの単元において、「例題」、「演習問題」、「実習」、「章末問題」が設定されており、その分量が適切である。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・図解、イラストを効果的に活用し、処理手順を視覚的にイメージでき、生徒の理解を助けるための工夫がなされている。</li> <li>・第3章「ビジネス情報システムの開発」においては、表計算ソフトウェアとデータベースソフトウェアを連携したシステム開発とウェブサーバを利用したシステム開発の2種類の実習が取り入れられている。</li> <li>・巻末資料として関連語句の補足を2ページ取り上げている。</li> </ul>	

## 教科・科目別調査研究の視点

教科： 情報

科目： ネットワークシステム

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"><li>○各単元で扱われている内容や、説明の難易度はどうか。</li><li>○社会の情報化の進展に対応した内容について、新しい題材はどのくらい盛り込まれているか。</li></ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"><li>○専門用語が生徒に分かりやすく表現されているか。</li><li>○ネットワークの基礎、設計と構築、運用と保守及び安全対策の内容について、どの程度取り上げられているか。</li></ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>○文字や図、写真などのレイアウトが見やすく工夫されているか。</li><li>○理論や実習（演習）の説明を視覚的に補う挿絵が工夫されているか。</li><li>○理論と実習（演習）が効果的に展開できるよう工夫されているか。</li><li>○ネットワークに利用する通信回線や関連機器等について、現代社会のネットワーク環境に合ったものが取り上げられているか。</li></ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	情報 307	ネットワークシステム	B5 214
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文 214 ページに 163 箇所の脚注、側注がある。本文には Column があり、巻頭にネットワークの全体像、巻末に代表的なポート番号のまとめや公式集、各種のプロトコルの連鎖体系等を設けている。</li> <li>・NAPT, IPv6 など現在の情報社会の技術も可能な限り取り入れている。</li> <li>・説明は分かりやすく平易である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 ページあたりの文字数は 950 字程度で、5 章で構成されており、ネットワークの基礎、TCP/IP とインターネット、ネットワークの構築、ネットワークの運用と保守、データ通信関連技術の順で配列されている。</li> <li>・側注が充実しており、解説は分かりやすく、生徒がすぐに意味を知ることができる工夫がなされている。</li> <li>・例題や問題が精査されており、資格取得にも活用できる。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な内容を中心に広範囲にわたって分かりやすく説明されている。</li> <li>・情報技術の歴史的な変遷、及び国際基準について充分解説している。</li> <li>・章末問題や総合問題が充実しており、基礎的な内容の定着がしやすくなっている。</li> </ul>	

## 教科・科目別調査研究の視点

教科： 情報

科目： データベース

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各単元で扱われている内容や，説明の難易度はどうであるか。</li> <li>○社会の情報化の進展に対応した内容について，新しい題材はどのくらい盛り込まれているか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門用語が生徒に分かりやすく表現されているか。</li> <li>○データベースシステムの概要，設計とデータ操作，操作言語及び管理システムの内容について，どの程度取り上げられているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文字や図，写真などのレイアウトが見やすく工夫されているか。</li> <li>○理論や実習（演習）の説明を視覚的に補う挿絵が工夫されているか。</li> <li>○理論と実習（演習）が効果的に展開できるよう工夫されているか。</li> <li>○データベース管理システムが学校に応じて適切なものが選択できるように幅広く取り上げてあるか。</li> </ul>



発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	情報 308	データベース	B5 190
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文190ページに123箇所の脚注、側注がある。コラムが本文にあり、巻頭に社会の中のデータベース、E-Rモデル、巻末にSQLのまとめを設けている。</li> <li>・データベースの現代社会への利用にも触れている。</li> <li>・説明は分かりやすく平易である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・1ページあたりの文字数は950字程度で、5章で構成されており、データベースシステムの概要、データベースの設計とデータ操作、データベース管理システム、データベースの操作言語、データベース演習の順で配列されている。</li> <li>・側注に用語の解説があり、生徒がすぐに意味を知ることができる工夫がなされている。</li> <li>・例題や演習が精査されており、資格取得にも活用できる。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な内容を中心に広範囲にわたって分かりやすく説明されている。</li> <li>・SQLや一般的なデータベースソフトウェアを使った実習例が掲載されており、学校実態に合わせて、実習が展開しやすい。</li> <li>・章末問題や総合問題が充実している。</li> </ul>	

## 教科・科目別調査研究の視点

教科： 情報

科目： 情報デザイン

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各単元で扱われている内容や、説明の難易度はどうであるか。</li> <li>○社会の情報化の進展に対応した内容について、新しい題材はどのくらい盛り込まれているか。</li> </ul>
構成・配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門用語が生徒に分かりやすく表現されているか。</li> <li>○情報デザインの基礎、要素と構成及び情報デザインと情報社会について、どの程度取り上げられているか。</li> </ul>
内容の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文字や図、写真などのレイアウトが見やすく工夫されているか。</li> <li>○理論や実習（演習）の説明を視覚的に補う挿絵が工夫されているか。</li> <li>○理論と実習（演習）が効果的に展開できるよう工夫されているか。</li> <li>○デッサンなど人の手によるデザインの作業や、発想を広げるためのグループワークなど、質の高い情報コンテンツを製作するための内容が取り上げられているか。</li> </ul>

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	情報 309	情報デザイン	B5 170
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文が168ページある。生徒の興味・関心を引くデザインが豊富にある。巻頭にインフォグラフィックス史、封筒の種類と大きさ、巻末に見取り図のえがき方、文字の大きさ見本、用紙加工仕上げ寸法等を設けている。</li> <li>・コンピュータを使ったグラフィックデザインなど現在の情報社会の技術も多く取り入れている。</li> <li>・説明は分かりやすく平易かつ詳細である。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・1ページあたりの文字数は600字程度で、3章で構成されており、デザイン・情報・造形の基礎、デザインと表現、デザインの実際の順で配列されている。</li> <li>・本文に対して、デザインを多く掲載している。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的なことを中心に詳細かつ広範囲にわたって解説されている。</li> <li>・Let's try では生徒がデザイン事例から考える工夫がされている。</li> <li>・様々な分野の優れたデザインについて詳細に解説している。</li> <li>・優れた事例が充実しており、興味を引くようにできている。解説は分かりやすく、生徒がデザインのねらいを知ることができる工夫がなされている。</li> </ul>	

教科・科目別調査研究の視点

教科：福祉

科目：全科目共通

調査項目	調査研究の視点
内容の程度	○本文の表現の難易度はどうか。
構成・配列・分量	○内容の配列はどのようになっているか。 ○内容の分量に偏りはないか。 ○福祉の現場や介護の物品等が理解できる「図」、「写真」などは何項目あるか。 ○「事例」、「演習」などは何項目あるか。
内容の特徴	○「事例」、「演習」は、現状に即している内容であるか。 ○自立生活を支援する態度を育成するために「人間としての尊厳の保持」、「プライバシーの尊重」をどのように記載しているか。 ○安全で確かなサービスの提供を創造するための思考力、判断力、表現力を育成できる工夫がなされているか。 ○目次、索引、注、凡例など、使用上の便宜を図るための工夫がどのように行われているか。 ○文字の大きさ、字間・字体、文字数はどのようになっているか。

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	福祉 305	コミュニケーション技術	B5 150
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・対人関係の基本やコミュニケーション技術の内容が理解しやすいように、演習が取り入れてある。</li> <li>・図版資料（表・グラフ・写真・図・イラスト等）を活用しながら平易な表現で簡潔な記載の工夫がなされている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章は、用語説明、図版資料（表・グラフ・写真・図・イラスト等）に1/3程度当てている。</li> <li>・コミュニケーション方法の理解を図るため、巻頭と巻末にカラーで手話とコミュニケーション支援ボードが合わせて6ページ掲載されている。</li> <li>・「事例」10項目「演習」25項目取り入れている。</li> <li>・各編の終わりの1ページを編末問題にあてている。</li> <li>・巻末資料として9ページを点字の読み方・書き方、絵記号にあてている。</li> <li>・2ページを索引にあてている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・B5版の紙面に、図版資料（表・グラフ・写真・図・イラスト等）が用いられ、理解しやすいよう工夫されている。</li> <li>・項目毎に枠囲いのみだしを作り、本文の内容が簡潔にまとめられている。</li> <li>・重要語句は強調文字、分かりにくい語句等は側注に示すなど工夫されている。</li> <li>・「Study」として演習を通じ、思考力、表現力等の育成が図れるよう工夫されている。</li> <li>・各編に編末問題として基礎・発展問題を掲載し、知識の定着を図れるよう工夫されている。</li> </ul>	

発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	判 型 頁 数
7 実教	福祉 306	介護過程	B5 134
内容の程度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護過程の一連の流れが理解できるように各編で整理されている。</li> <li>・図版資料（図・表）で、記載例・記録例・手順書等が示されることで理解しやすいように工夫されている。</li> </ul>	
構成・配列・分量		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章は、用語説明、図版資料（表・グラフ・図・イラスト等）に1/4程度あてている。</li> <li>・巻頭には、世界人権宣言・日本介護福祉士会倫理綱領、巻末には、年代別できごとがカラーで各3ページ掲載されている。</li> <li>・「事例」7項目、「演習」2項目取り入れられている。</li> <li>・各編の終わりの1ページを編末問題にあてている。</li> <li>・巻末に18ページ「Study」として事例検討資料、題材をあてている。</li> <li>・2ページを索引にあてている。</li> </ul>	
内容の特徴		<ul style="list-style-type: none"> <li>・B5版の紙面に、図版資料（表・グラフ・写真・図・イラスト等）が用いられ、記載例・記録例・手順書等が理解しやすいよう工夫されている。</li> <li>・項目毎に枠囲いのみだしを作り、本文の内容が簡潔にまとめられている。</li> <li>・重要語句は強調文字、分かりにくい語句等は側注に示すなど工夫されている。</li> <li>・「Study」として事例を通じ、思考力、判断力、表現力等の育成が図れるよう工夫されている。</li> <li>・各編に編末問題を掲載し、知識の定着を図れるよう工夫されている。</li> </ul>	



